

岩槻の皆さまとともに!!

こじま信昭 県政報告

令和3年(2021年)7月
県議会6月定例会特集

発行
埼玉県議会自由民主党議員団
埼玉県議会議員
埼玉県議会自由民主党議員団団長
小島信昭

県議会6月定例会報告

補正予算【第6号】約121億498万円

補正予算【第7号】約488億8,112万円

まん延防止等重点措置で影響を受けた事業者支援を拡充

県議会6月定例会は6月14日から7月2日まで開催され、一般会計補正予算【第6号】121億498万6千円及び補正予算【第7号】488億8,112万1千円(補正後累計:2兆3,195億280万7千円)などを議決しました。

補正予算【第6号】の主な内容は、新型コロナまん延防止等重点措置などの影響を受けている事業者支援として、外出自粛等の影響を受けている事業者(表1)、酒類の提供自粛等の影響を受けている酒類販売事業者(表2)、宿泊事業者(表3)、地域公共交通事業者(表4)、県産品製造事業者への支援予算が計上されています。

補正予算【第7号】では、まん延防止等重点措置の6月21日から7月11日までの21日間の延長を受け、感染防止対策協力金の支給期間延長をはじめ、高齢者へのワクチン接種を7月末までに完了するための新たな支援策や、生活困窮者を支援するための予算等が盛り込まれています。



新型コロナウイルス感染症対策特別委員会委員長として

今年度の役職 埼玉県議会自由民主党議員団 第31代団長

所属委員会

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会(委員長)
環境農林委員会
公社事業対策特別委員会
図書室委員会

表1 埼玉県外出自粛等関連事業者協力支援金事業 52億2,717万6千円

令和3年4～6月に実施されたまん延防止等重点措置等に伴う、飲食店の営業時間短縮や不要不急の外出自粛等の影響を受けた事業者に対して協力支援金を給付する。

【対象事業者】

- 月間売上が前年又は前々年同期比で**50%以上減少**しており、国の月次支援金を受けている県内事業者

【給付金額】

- 令和3年4月・5月・6月の売上減少額(上限額は右図のとおり、算定は単月ごと)

【給付回数】

- 協力支援金として**1事業者につき1回限り**(3か月分をまとめて給付)



表3 宿泊事業者への支援 9億997万円

概要

外出自粛の影響を受ける宿泊事業者が感染拡大防止策の強化等に取り組む際の費用の一部について支援する。

対象者

宿泊事業者

補助対象

- 感染症対策に資する物品の購入経費等
- サーマグラフィやアクリル板等の導入費用
- 非接触チェックインシステムの導入やWi-Fi環境の増強等

補助率・補助上限額

補助率:各施設における事業費の2分の1

総客室数	50室以上	30～49室	10～29室	9室以下
上限額(千円)	5,000	3,000	1,000	500



表2 埼玉県酒類販売事業者等協力支援金事業 6億6,459万8千円

令和3年4～6月に実施されたまん延防止等重点措置等に伴う、酒類提供自粛要請の影響を大きく受けた酒類販売事業者等に対して協力支援金を給付する。

【対象事業者】

- 月間売上が前年又は前々年同期比で**30%以上減少**している県内の酒類販売事業者等

【給付金額】

- 令和3年4月・5月・6月の売上減少額(上限額は右図のとおり、算定は単月ごと)

【給付回数】

- 協力支援金として**1事業者につき1回限り**(3か月分をまとめて給付)



表4 地域公共交通事業者への支援 1億2,310万円

概要

業種別ガイドラインに準じた感染防止対策などを実施し利用者等に周知する地域公共交通事業者に支援金を給付する。

対象者

地域鉄道事業者、路線バス事業者、法人タクシー事業者、個人タクシー事業者

対象となる取組

- (1) 感染症対策に資する取組
光触媒の噴霧や飛散防止シートの設置等
- (2) 利用者等への周知に係る取組
ポスター掲示(車内、駅、事業所等)、車内での放送等

支援額

地域鉄道事業者	1法人ごと 500千円+35千円×車両数
路線バス事業者	1法人ごと 500千円+15千円×台数
法人タクシー事業者	1法人ごと 100千円+10千円×台数
個人タクシー事業者	1者ごと 20千円



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3つの密『密閉』『密集』『密接』を避けましょう!

臨時議会で【第5号】までの補正予算を議決!!

県議会は4月～6月の間に5回の臨時議会を開催し、新型コロナウイルスの感染拡大を抑えるための施策・補正予算などを議決してまいりました。

補正予算【第1号】 2月定例会にて議決

生活福祉資金の貸付原資等への補助及び飲食店等の事業者に対する感染防止対策協力金(第8期)の給付を決定 **【一般会計】195億2,222万円**

補正予算【第2号】 4月臨時会(4月19日)にて議決

まん延防止等重点措置の適用に伴い、飲食店等の事業者に対する感染防止対策協力金(第9期)の給付を決定 **【一般会計】385億5,340万9千円**

補正予算【第3号】 4月臨時会(4月27日)にて議決

まん延防止等重点措置区域の追加に伴い、同区域内の飲食店等の事業者に対する感染防止対策協力金(第9期)等の給付を決定 **【一般会計】24億6,903万1千円**

補正予算【第4号】 5月臨時会(5月11日)にて議決

飲食店及び大規模施設等に対する営業時間短縮等の要請に伴う協力金(第10期)の給付、及びワクチン接種体制の強化を図るための予算措置を決定 **【一般会計】272億332万7千円**

補正予算【第5号】 5月臨時会(5月31日)にて議決

まん延防止等重点措置期間が延長されることに伴い、飲食店等の事業者に対する協力金(第11期)の給付と感染者の急増に備えた病床・宿泊療養施設の更なる確保に要する経費などの予算措置を決定 **【一般会計】509億2,571万3千円**

補正予算【第2号・第3号・第4号】

感染防止対策協力金(第9期～第10期)

協力金の算定方法が売上高に応じたものに変更になります

まん延防止等重点措置区域		その他の地域	
売上高(注1)	協力金の日額	売上高(注1)	協力金の日額
10万円以下	4万円	8.3万円以下	2.5万円
10万円以上 25万円以下	4万円から10万円 ※売上高に応じて変動	8.3万円以上 25万円以下	2.5万円から7.5万円 ※売上高に応じて変動
25万円以上	10万円	25万円以上	7.5万円

注1 売上高は前年度又は前々年度の1日当たりの額
※ 売上高減少方式(大企業等)の場合は、売上高の減少額×0.4(最大20万円、下限なし)

補正予算【第5号】及び【第7号】

感染防止対策協力金(第11期・第12期)

協力金の算定方法は売上高に応じたものになります

まん延防止等重点措置区域		その他の地域	
売上高(注1)	協力金の日額	売上高(注1)	協力金の日額
7.5万円以下	3万円	8.3万円以下	2.5万円
7.5万円以上 25万円以下	3万円から10万円 ※売上高×0.4	8.3万円以上 25万円以下	2.5万円から7.5万円 ※売上高×0.3
25万円以上	10万円	25万円以上	7.5万円

注1 売上高は前年度又は前々年度の1日当たりの額
※ 売上高減少方式(大企業等)の場合は、売上高の減少額×0.4(最大20万円、下限なし)

岩槻区に誘致が実現しました!!

(仮称) 21県東部地域特別支援学校を新設へ!!

《令和5年4月開校予定》

増加が著しい県南・東部の児童生徒の過密状況を解消するため、旧岩槻特別支援学校の跡地に(仮称)県東部地域特別支援学校が新設されます。開校は令和5年4月(予定)、児童生徒数は200人程を予定しています。

事業の概要

- 場所: 旧岩槻特別支援学校跡地(岩槻区馬込地内)
- 学部等: 知的障害小中・高等部30学級(200人)程度
- 教室棟の概要: 鉄筋コンクリート造3階建て(延べ面積4,183.18㎡)、普通教室15室特別教室6室、職員室、プール



(仮称)21県東部地域特別支援学校の完成イメージ

免許更新高齢者講習施設を新設へ!

《令和6年度開所予定》

今後の高齢運転者の増加を踏まえ、高齢者が免許更新時に義務づけられている講習の受入枠を拡げるため、旧県立小児医療センターの跡地に高齢者講習施設が新設されます。今年度は設計が進められています。



▲運転免許本部高齢者講習施設(仮称)完成イメージ



▲運転免許本部高齢者講習施設(仮称)配置図。図面は今後の検討により変更される場合があります。

○場所: 旧県立小児医療センターの跡地(岩槻区馬込)

犬猫の殺処分0に向けた埼玉県の取り組みについて

三本の柱

- ① 引取抑制
- ② 返還推進
- ③ 譲渡推進

殺処分ゼロ

収容犬猫の譲渡

処分せず、できる限り譲り渡す!

【動物指導センターの譲渡事業】個人や認定譲渡団体へ譲渡
【県主催の譲渡会開催】県庁や市役所の敷地内で譲渡会を開催
【譲渡会の情報発信】団体の譲渡会情報を県公式アプリやSNSで発信

野良猫の繁殖抑制

収容比率が高い野良猫の子猫を減らす!

【不妊・去勢手術(TNR活動)】* Trap(捕獲) Neuter(不妊手術) Return(戻す)
・動物愛護推進員(県委嘱)が行うTNRに補助金を交付
・住民が行うTNRに補助金を交付する市町村へ財源の一部を補助
【地域猫活動】* TNR+エサ、トイレの管理
・住民やボランティアと連携して地域猫活動に取り組む市町村へ補助金を交付

犬猫殺処分の現状

10年間で約9割削減!
(89.2%)

年度	犬	猫
H21	5,764	1,847
H22	5,018	3,917
H23	4,367	3,444
H24	2,430	1,939
H25	1,170	1,705
H26	913	804
H27	622	86
H28	536	0
H29	0	0
H30	0	0
R1	0	0

県動物愛護管理推進計画の改定(令和2年度末)

計画期間
令和3年度～令和12年度

殺処分目標
現状 令和元年度: 622頭
目標 令和12年度: 0(ゼロ)

「近づく」から「到達」へ

●飼い主の皆さまへ●

- *責任と愛情を持って、最後まで飼いましょう!
- *迷子にならないよう、名札 鑑札 やマイクロチップの装着を忘れずに!

●県民の皆さまへ●

- *動物指導センターでは犬猫の譲渡を随時受付!
- *認定譲渡団体の情報は県のホームページから!

岩槻の皆さまとともに!!

こじま信昭 県政報告

令和3年(2021年)11月
県議会9月定例会特集

発行
埼玉県議会自由民主党議員団
埼玉県議会議員
埼玉県議会自由民主党議員団団長
小島信昭

県議会9月定例会報告

大規模補正予算 **1,271億6,885万円** 【第10号】

段階的緩和措置に伴う補正予算 **244億6,608万5千円** 【第11号】

検査・医療体制、自宅・宿泊療養体制を年度末まで確保強化へ

県議会は9月24日から10月14日にかけて9月定例会が開催され、一般会計補正予算【第10号】1,271億6,885万円、及び緊急事態宣言解除後の段階的緩和措置に伴う補正予算【第11号】244億6,608万5千円の計上などを議決しました。

補正予算【第10号】の主な内容は、国の「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の10月以降の実施方針」を受け、来年3月末までの検査・医療提供体制や自宅・宿泊療養体制などを確保・強化する経費として1,219億8,623万7千円が計上されました。また県内経済活動の回復とポストコロナ社会への対応として、DX推進支援ネットワークを通じたデジタル導入企業への支援や、事業再構築支援センター（仮称）の設置費用などで7,091万2千円、公共事業の追加として51億1,170万1千円が盛り込まれました。

補正予算【第11号】は、10月1日から24日までの段階的緩和措置の実施に伴うもので、飲食店等への時短要請に対する協力金（第15期）の支給などが盛り込まれています。



エスカレーターは止まって利用!

安全利用条例が施行されました

今年の2月定例会で私たちが提案し成立しました「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」が10月1日に施行されました。

県は主要駅で街頭キャンペーンを行うとともに、ポスターやPRシール、アナウンス音声データを作成して管理者へ提供し、エスカレーターを利用する全ての方々に安全利用を呼びかけています。

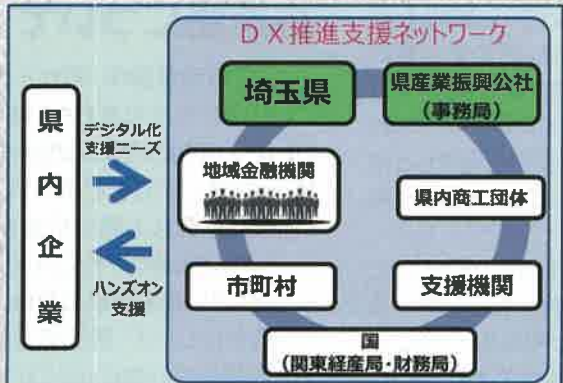


DX推進支援ネットワークを通じたデジタル導入企業の支援

971万1千円

県内企業のデジタル実装を加速するため、国、県、市町村、経済団体や企業経営者との豊富なネットワークを有する地域金融機関、支援機関が相互に連携した支援体制を構築。

- 1 支援ネットワークの構築**
国、県、市町村、経済団体、地域金融機関、県内支援機関のネットワークを形成し、デジタル化等の推進に係る情報共有を行う。
- 2 ウェブサイトの構築**
企業のニーズを捉えて、より充実した各支援機関の先進事例集や専門家情報などの各種支援策を集約し、ワンストップウェブサイトを構築する。



今年度の役職

埼玉県議会自由民主党議員団
第31代団長

所属委員会

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会(委員長)
環境農林委員会 / 公社事業対策特別委員会 / 図書室委員会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3つの密「密閉」「密集」「密接」を避けましょう!

土砂災害・交通安全対策・産廃不法投棄・自然生態系で課題として さいたま小川町メガソーラーの事業中止を要望

「土砂災害」「交通安全対策」「産廃不法投棄」「自然生態系」等に課題があると指摘されている『さいたま小川町メガソーラー』について、自民党議員団は事業の中止を求める要望書を9月3日に大野元裕知事へ、9月10日には経済産業省の多田明弘事務次官へ提出しました。

大野知事に要望 (9月3日)

▶左から政調会長 中屋敷慎一県議、私、大野元裕知事、幹事長 田村琢実県議、小久保憲一県議



◀自民党議員団 団長として事業中止の要望の主旨を大野知事に説明。

経済産業省に要望 (9月10日)

▶左から政調会長 中屋敷慎一県議、山口泰明衆議院議員(当時)、多田明弘経済産業事務次官、私、幹事長 田村琢実県議、小久保憲一県議



◀経済産業省の多田明弘事務次官へ要望書を提出。

環境農林委員(自民党議員団)

7月13日 県が指定管理を委託している3施設の現状を視察しました。



小鹿野

▲「みどりの村」は山村の豊かな自然とのふれあいの中で、農業及び林業に対する理解を深め、健康の増進を図ることを目的に整備された農林公園です。農作物の収穫体験もでき、きのこ狩りやそば打ち体験などのイベントが開催されています。



横瀬

▲「県民の森」は森林に対する理解を深めるとともに、自然とのふれあいのなかで健康の増進を図るために整備された施設です。県民の森ホールではコンサートが開催されたり、草木染めなどの体験教室が随時行われています。



秩父

▲「森林科学館」は自然景観に恵まれた荒川上流の奥秩父、中津川の水源地域に位置します。森林及び林業の役割に関する理解を深め、林業の振興を図ることを目的として整備されました。敷地全体は「彩の国ふれあいの森」として中津川県有林(約3,000ha)が整備され、「森林科学館」のほかに「宿泊施設こまどり荘」がありキャンプなども楽しめます。

新型コロナ対策特別委員会の審査報告 9月定例会

県議会9月定例会における新型コロナウイルス感染症対策特別委員会は、「彩の国『新しい生活様式』安心宣言飲食店プラス」認証制度についてや県宿泊・自宅療養者支援センターの業務についてなどの審査を行いました。審査の主な内容は以下の通りです。

「彩の国『新しい生活様式』安心宣言飲食店プラス」認証制度について

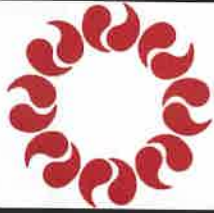
議員からはじめに「県庁内の食堂は飲食店プラスの認証を受けていない。まずは、県庁内の食堂や県有施設内の飲食店が認証を受け、県民に安心を与え、感染症対策の意識を高めてもらうことを示す必要があると思うがどうか」との質問があり、これに対し県は「当該制度は外部の方の利用が少ない食堂については、積極的に働き掛けておらず、協力金の対象になる飲食店に比べて認証が進んでいない。制度の趣旨をしっかりと説明し理解していただき、飲食店プラスの取得を広く働き掛けていきたい」との答弁がありました。

次に「条件を満たしていないのに認証された事例や、満たしていない項目があったとしても、事後のチェックがない事例などがあり、飲食店プラスの信頼性が揺らいでいると感じている。信ぴょう性をしっかりと担保するための工夫が必要だと考える」との提言があり、これに対し県は「国でも業種別ガイドラインの見直しを呼び掛けており、第三者認証制度の在り方について本県でも検討している。提案いただいた内容をしっかりと受け止め対応したい」との答弁がありました。



埼玉県宿泊・自宅療養者支援センターの業務について

次に「自宅療養中、県からの連絡がなく、電話も全く通じない状態になり、亡くなる方もいる中で、多くの方がとても不安を感じていたと思う。想定を超える患者の増加で、人員の確保が追い付かず、業務が滞ったとのことだが、1人当たりの業務量をしっかりと計算できていれば、必要な人員の把握ができたと思うがどうか」との質問があり、これに対し県は「多くの方に御迷惑をお掛けした。根本的な問題の一つとして、健康観察の対象人数を、最大何名まで受け持つことができるのかについて、委託業者との間で認識のずれがあった。契約に数値を明記していなかったという反省点がある。今後、新たな委託業者と契約する際は、最大何名まで受け持つのかということを契約書等にしっかりと明記する」との答弁がありました。



自民党県議団ニュース

埼玉県議会自由民主党議員団



県民ニーズを的確に捉え、県政をリードする自民党県議団!



所属議員：長峰宏芳 小谷野五雄 小島信昭 齊藤正明 宮崎栄治郎 本木 茂 田村琢実 高橋政雄 神尾高善 諸井真英 木下高志 中屋敷慎一 梅沢佳一 新井一徳 須賀敬史 武内政文 齊藤邦明 小川真一郎 白土幸仁 岡地 優 荒木裕介 新井 豪 立石泰広 小久保憲一 日下部伸三 永瀬秀樹 細田善則 岡田静佳 内沼博史 横川雅也 飯塚俊彦 浅井 明 宇田川幸夫 松澤 正 吉良英敏 美田宗亮 藤井健志 木下博信 関根信明 宮崎吾一 高木功介 松井 弘 渡辺 大 千葉達也 山口京子 逢澤圭一郎 高橋稔裕 阿左美健司 杉田しげみ(以上49名)



団長ご挨拶

埼玉県議会自由民主党議員団

団長 小島 信昭

謹賀新年

皆様にかかれましては、健康やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。平素は、埼玉県議会自由民主党議員団の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス対策に奔走した一年でありました。本県に於いても新型コロナウイルス感染者が昨年二月に確認され、以後感染症対策に追われ、県議会に於いても、補正予算を令和三年度だけでも十三度審議すること、県民のコロナ禍に於ける生活の安心に繋げて参りました。また、コロナ対策に於ける県の執行体制の検証等を

行う「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」では、県民の安全・安心に繋がる意見・提言を行うことで、現在の県のコロナ感染症対応に活かされているものと自負しております。

この他にも、県議会にて取り組んだ主な施策についてご紹介致します。昨年二月定例県議会に於いて自民党県議団にて提出・可決された「埼玉県エスカレーター」の安全な利用の促進に関する条例」が十月に施行されました。この条例は、エスカレーターの安全な利用を確保し、もって県民が安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与すること

を目的とし、全国初で制定施行致しました。全国的に注目を頂いている条例であり、県民の皆様のご理解とご協力にてエスカレーター安全利用が促進されることを期待しています。

また、昨年十二月定例会では、「埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例の一部を改正する条例」を自民党県議団にて提案し、成立致しました。犬・猫の殺処分ゼロに向けた取り組みや、動物取扱業者の更なる適正化、県の責務として市町村や動物関係団体等と連携すること等を明記し、本県の動物の愛護及び管理に関する取り組み全体を強化するものです。

今後も、時代の変化に即応できる政策に取り組みと、県民の側に立った県政運営を行って参ります。県民の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

『埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例』が施行されました!

「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」が、令和三年二月定例会にて自民党県議団の提案により上程され、賛成多数で可決成立致しました。この条例は、エスカレーターの安全な利用の促進に関し、県、県民及び関係事業者の責務を明らかにするとともに、エスカレーターの利用及び管理に必要事項を定めることにより、エスカレーターの安全な利用を確保し、もって県民が安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与することを目的としています。



この条例では、利用者の義務として「立ち止まらないう」を義務規定を設けました。罰則規定はありませんが、今後の利用状況を鑑み改正を検討することを附則に盛り込んでいます。県民の皆様のご協力をお願いします。

健全な動物共生社会を目指し!

『埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例』 改正条例を自民党県議団が提案・成立!

埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例は、県民の動物愛護の精神の高揚を図り、動物の健康及びその安全を保持するとともに、動物による人の生命、身体及び財産に対する侵害を防止することを目的とした条例であります。本県では、この条例に基づき、動物の愛護及び管理に関する施策を実施してきたところで、今回、この条例を改正し、動物の愛護及び管理に関する取組全体を強化致します。

条例改正のポイントの1点目は、「犬猫の殺処分数の削減」です。このため条例に「飼い主になろうとする者の責務」を新たに規定し、飼い主になる前に動物の習性などの知識習得に努め、自身の現在と将来にわたる生活環境などを考慮してその動物がその生命を終えるまで飼うことができるか、しっかりと考える責務を規定しました。また、適正に飼養できると認められる者に対する譲渡推進の姿勢



条例改正案を検討する政務調査会の様子



をより強く示すため、県が譲渡できるとしている犬猫に、所有者不明で収容した犬猫などを明記いたします。2点目は、動物取扱業者の更なる適正化です。「動物の愛護及び管理に関する法律」が改正され、令和3年6月1日から動物取扱業者に関する遵守基準が具体化されたところであります。本県としても動物取扱業者の更なる適正化に取り組みが必要であります。今回の条例改正では、「動物取扱業者の責務」を新たに規定し、遵守基準を始めとする法令順守は基本として、最新の動物の知識の習得と情報の発信を主体的に取り組みする責務を規定しました。また、県の責務に連携規定を追加して、市町村や動物関係団体等と連携することや、動物愛護推進員の活動を新設して、県に対して情報提供をすることも規定しています。本条例により、犬猫の殺処分数の削減や動物取扱業者の適正化、更には動物の愛護及び管理に関する取組全体の強化を図られるものと考えております。

「政策大綱」を提言・提案!

自民党県議団が令和四年度予算編成に関する 「政策大綱」「市町村要望」を県知事に提出!



大野知事に政策大綱を提言する自民党県議団役員

自民党県議団政調会が取りまとめた「令和四年度政策大綱(合計384項目)」及び「令和四年度埼玉県予算等に対する要望(市町村要望195項目・議員要望46項目)」を大野知事に提出し、令和四年度の埼玉県予算並びに施策の編成に反映するよう申し入れを行いました。

令和四年度の予算については、引き続きコロナ対策、ポストコロナをにらんだDXをはじめとする新しい生活様式、更には経済の再生に向けた対策や災害に強い県土づくり等が不可欠であり、対応した予算を求めました。知事からは、予算編成に際しては各部署に周知を図り、ポストコロナに向けた検討をさせて頂きたいと前向きな返答がありました。

建設業関連の課題検討PT



建設業関連の課題検討プロジェクト・チームでの審議の様子

自民党県議団では、県内建設業関連の課題を把握し、改善に努める為に「建設業関連の課題検討プロジェクト・チーム」を設置し、取り組みを行っています。

この度、県内の建設事業者に対して行ったアンケートの結果、発注者の県と受注者たる事業者の関係において、一方的で対等とは言えない現状が判明しました。また、最低制限価格の引き上げや発注の平準化などのご意見を賜りました。

このアンケート調査の結果を施策に反映するために、大野知事に対し改善を求めた要望を行いました。大野知事からは、契約書の順守の徹底を図ると回答がありました。また、更なる平準化とともに、最低制限価格の引き上げが実施されました。



埼玉県議会自由民主党議員団 団長

埼玉県議会議員 こじま信昭

埼玉県議会自由民主党議員団 県政調査事務所

住所：埼玉県さいたま市岩槻区本宿298-5

電話：048-758-1624

kojimanobuaki2674 / E-mail k-nobu@mwd.biglobe.ne.jp

子どもにツケをまわさない

地域が主役 熊谷から元気を発信します!

自民党

www.jimin.jp

埼玉県
議会議員

てつやNEWSレポート2021.Vol.43

てつやの対談

身体が不自由な子どもたちの暮らしを支える



コロナになんか負けない NPOにじいろ

NPOにじいろは、重症心身障害児のいる家族が集まった団体です。熊谷市を拠点に当事者とその家族の団体として家族支援を第一に、子どもたちとその家族が住み慣れた地域で安心安全に暮らしていける環境を創ることを目標に活動をしています。

「重症心身障害」と言うのは、重度の肢体不自由と重度の知的障害、ふたつの重い障害を持った状態のことを言います。障害の特性（特徴）の中でも一番重いと言われています。牛頭（ごず）代表、砂埜（すなの）副代表、川田副代表にお話を伺いました。

小林てつや



NPOにじいろ主催の「ユニバーサルツリーイング」が森林公園で開かれ重症心身障害児と家族45人が参加。Treeing（ツリーイング）は、木の枝にロープでぶら下がり、ゆらゆらと時空を楽しむ遊び。写真は車イスでチャレンジした川田七輝さんと父・文良さん。

全国初のケアラー条例施行

てつや 埼玉県は昨年3月全国初の「ケアラー支援条例」が公布・施行されました。今後、策定される基本計画が、ケアラー、ヤングケアラー当事者の実態に即した計画となり、先駆けとして、全国の目標となるようにしたいと思っています。

牛頭 地域の当事者や家族へのアンケート調査で分かったことですが、子どもの主な介護者は母親が89%、介護の一部を担うきょうだいが35%いてヤングケアラーと呼ばれる状況にあります。また、最も身体的な負担を感じる介助が「入浴」54%。入浴は日常生活動作の全てが行われる唯一の介助で、且つ、医療的ケアのある場合には、入浴前・入浴中・入浴後の処置等も加わります。これらすべてを主な介護者がひとりで行っているとすればかなりの重労働です。いつまでも家庭内のマンパワーが安定して提供できるとは限りません。

砂埜 「子どもにツケを回さない」という哲也さんのポリシーにも関連してくるのではと思います。

川田 私たちの子どもは埼玉県立熊谷特別支援学校にスクールバスで通学しています。15市町村から集まり、通学時間が1時間半以内に通学できるよう対応されています。ですがスクールバスに乗れない医療ケアが必要な子どもは大抵お母さんが送迎しています。

てつや 社会にあるさまざまな福祉サービス制度を最大限に利用して負担の軽減を量って頂けたらと思います。また、どんなことにどんな予算が必要なのかについて把握していきたいと思っています。

人権を尊重する社会に

てつや 国では、地域の学校で健常者と障害者が共に学ぶ「インクルーシブ教育」を目指し動き出しました。保護者の中には特別支援学校ではなく、地域の公立校への進学を希望されてる方もいるのではないのでしょうか？

牛頭 はい、障害があるから「特別」という言葉に囚われすぎず自然な形の中で「みんな違って、みんないい」と思える社会であって欲しいのです。根本的なところからステップを踏んだ入念な計画が必要かもしれません。ノーマライゼーションのひとつが学校ですから。

川田 なんとなくいつも「特別」と扱われることに違和感を感じています。

コロナ禍の生活は私たちの日常そのもの

てつや コロナ禍でさらに苦しい毎日を過ごされているのではありませんか？

砂埜 いいえ、コロナで外に出られない自粛生活や日常の衛生面の徹底など、私たちは子どもが産まれた時からずっと「コロナ状態」なんです。次男が産まれて仕事も辞めて。うがいや手洗いは感染症予防のために当たり前になってきています。緊急事態宣言が出て生活が制限され不自由になったと聞きますが、常にその状態に私たちは置かれています。

てつや 何かを共有したいけれどわからない。けれどもみなさんの日常が常に十数年もコロナ状態だと聞けば、容易に理解することができます。

牛頭 我が子に障害が見つかった時点で仕事も諦めなければならない母親は、さらに孤独感に襲われます。母親が一番求めているものに耳を傾けてもらえたらと思います。



医療面でのバックアップ体制を

てつや 医療移行が難しいと聞きました。小児医療は成長・発達の関係で原則15歳までですが、先天性の病気や発達障害については、この原則が通用しないことが多いのではないのでしょうか？

牛頭 はい、医療移行が最も問題で、さまよっている人がたくさんいます。小児科と内科の連携が取れ、埼玉県の北部地域だけで医療が完結できるような環境が望ましいです。

砂埜 我が家は車椅子用に車を改造していますが、小児医療センターへの通院に3年間で10万キロ乗りました。息子が発作を起こし、救急車を呼んでも受入れ病院を探すのに1時間かかったこともありました。

川田 具合が悪くなった時ばかりではなく、普段の状態から把握してくれる医療機関が地域にほしいです。

てつや ご家族みなさまの日頃の悩みや努力も聞かせて頂き、ありがとうございました。みなさんの底抜けの明るさにも感銘を受けました。安心して暮らせる社会を目指して、これからも取組んで参ります。

てつやProfile

昭和34年4月5日生まれ
【家族】母、妻、子供(2男1女)6人家族
【趣味】スキー、読書

*平成15年、19年、23年、27年、31年
埼玉県議会議員当選5回

【現在の役職】

- *自由民主党熊谷支部長
- *自由民主党埼玉県連幹事長代行
- *埼玉県議会ラグビー振興議員連盟会長
- *2020+1オリンピック・パラリンピックラグビーワールドカップ2019埼玉県推進委員会副会長
- *保護司
- *熊谷市バドミントン協会会長
- *熊谷市ソフトボール協会会長
- *熊谷市スキー連盟会長
- *桜ファンクラブ副会長

【令和2年】

- *予算特別委員会委員長
- *県土都市整備委員会
- *危機管理大規模災害対策特別委員会

【これまでの経歴】

- *第120代埼玉県議会議長
- *平成19年県土都市整備委員長
- *平成20年文教委員長
- *平成21年企画財政委員長
- *平成22年環境農林委員長
- *平成23年地方分権行財政改革特別委員会委員長
- *平成24年次世代人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会委員長
- *平成25年埼玉県議会運営委員長
- *緊急経済対策特別委員会委員長
- *平成26年危機管理大規模災害対策特別委員長
- *平成27年埼玉県監査委員
- *ラグビースクール第1期生

誠実・公平・実行

てつやの活動

新型コロナウイルス対策に重点
2021年度県予算 一般会計初の2兆円超え



埼玉県は、感染防止と経済の両立、庁内業務のデジタル化に力を入れる姿勢を示しました。少子化対策では、保育所受け入れ枠の拡大、潜在保育士の登録制度などを盛り込みました。
*安心・安全の強化
最重要課題として新型コロナウイルス対策 1009億7300万円
*DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進と
県経済の回復・成長 31億円

3月25日飲食店への新型コロナウイルス感染防止対策協力金などを盛り込んだ一般会計補正予算 195億2222万円を県議会で可決しました。
*主な内容・飲食店時短継続に伴う協力金 16億6680万円、子育て世帯生活支援特別給付金の支給 3億3127万円、県社会福祉協議会補助金 151億2834万円

安心を取り戻し、希望を実現

各種支援策はQRコードからご確認いただけます。



厚生労働省
新型コロナ対策支援
お問い合わせ先一覧
*内容は随時更新



自民党特設ページ
新型コロナ
あなたへの支援



収入が少ない
ひとり親世帯の方へ
臨時特別給付金
1世帯5万円



住宅を失う恐れが
生じている方へ
家賃支援期間を
最大12ヶ月分延長



緊急小口資金
休業などにより
生活維持が困難になった方へ
最大20万円の貸付
(無利子・無保証)



雇用調整助成金
従業員を休業させて
いる雇用主へ
日額上限15,000円



ワクチンの早期接種
ワクチン接種、
各種検査の
充実を図ります。



休業支援金
事業主から休業手
当を受け取ってい
ない方へ

*訂正*前号(vol42)で秩父鉄道「Suica導入」とありましたが、ICカード導入は決定しましたがSuicaではないようです。申し訳ございません。ここに訂正いたします。

おめでとう! 鹿島アントラーズ入団
須藤直輝選手 熊谷市立江南中学校出身



名門・昌平高校で高1から背番号10番を背負ってきた絶対的エース須藤直輝さん。熊谷市立江南中学校出身の19歳。169cm、63kg。ポジションはミッドフィールダー。これまでの経歴は、セレブロFC、大宮アルディージャジュニアユース出身、ユースには昇格せずに昌平高等学校に進学。2年生になると全国高等学校サッカー選手権大会で同校初のベスト8入りに貢献。U-15、U-16、U-17日本代表、日本高校選抜に選ばれてきました。

3.11 あの日を忘れない 熊谷桜のお嫁入り



3.11 東日本大震災後に結成された「気仙沼に熊谷桜を植える会」は、3月7日熊谷市石上寺(熊谷桜発祥の地、写真左上)にて熊谷桜の苗木70本を気仙沼向洋高校PTA会長ら3人に手渡しました。同校PTAは、11日午前中、震災遺構・伝承館となった同高校校庭(写真左下)に植樹しました。

サロンでつや Salon de tetsuya

理想を希望のまま終わらせないために!

そのために様々な活動を行う日々。「てつや」の「記録」をじっくりとご覧ください



熊谷警察署へ久保島自治会の信号設置要望に同行

埼玉県薬剤師連盟と自民党県連として医療従事者への支援要望

熊谷市江南生け花芸術展

彩の国埼玉人づくり広域連合協議会議長

Panasonic ワイルドナイツラグビートップリーグ開幕

県政報告書

小林てつや 検索 http://www.guts-kobayashi.com/

24時間受付中 Fax 048-532-3177

小林てつや県政調査事務所 〒300-0943 埼玉県熊谷市三ヶ尻2708 ☎048-530-1211 E-Mail: tetsuya@ps.ksky.ne.jp

ご意見をお寄せください

文責・制作 K. Kuribara

誠実・公平・実行

埼玉県議会議員

いっ お

こやの五雄



Dolphin mail

活動報告

2021年(令和3年)



発行：埼玉県議会 自由民主党議員団 〒350-1234 日高市上鹿山271 TEL.989-0038 FAX.985-5579

県議会6月定例会報告

補正予算【第6号】約121億498万円

補正予算【第7号】約488億8,112万円

まん延防止等重点措置で影響を受けた事業者支援を拡充

県議会6月定例会は6月14日から7月2日まで開催され、一般会計補正予算【第6号】121億498万6千円及び補正予算【第7号】488億8,112万1千円（補正後累計：2兆3,195億280万7千円）などを議決しました。

補正予算【第6号】の主な内容は、新型コロナまん延防止等重点措置などの影響を受けている事業者支援として、外出自粛等の影響を受けている事業者（表1）、酒類の提供自粛等の影響を受けている酒類販売事業者（表2）、宿泊事業者（表3）、地域公共交通事業者（表4）、県産品製造事業者への支援予算が計上されています。

補正予算【第7号】では、まん延防止等重点措置の6月21日から7月11日までの21日間の延長を受け、感染防止対策協力金の支給期間延長をはじめ、高齢者へのワクチン接種を7月末までに完了するための新たな支援策や、生活困窮者を支援するための予算等が盛り込まれています。



役職 埼玉県議会 自由民主党議員団顧問
所属委員会 議会運営委員会
福祉保健医療委員会
自然再生・循環社会対策特別委員会

表1 埼玉県外出自粛等関連事業者協力支援金事業 52億2,717万6千円

令和3年4～6月に実施されたまん延防止等重点措置等に伴う、飲食店の営業時間短縮や不要不急の外出自粛等の影響を受けた事業者に対して協力支援金を給付する。

- 【対象事業者】**
- 月間売上が前年又は前々年同期比で**50%以上減少**しており、国の月次支援金を受けている県内事業者
- 【給付金額】**
- 令和3年4月・5月・6月の売上減少額（上限額は右図のとおり、算定は単月ごと）
- 【給付回数】**
- 協力支援金として**1事業者につき1回限り**（3か月分をまとめて給付）

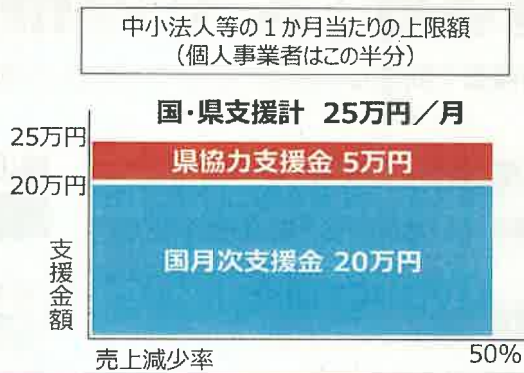


表3 宿泊事業者への支援 9億997万円

概要 外出自粛の影響を受ける宿泊事業者が感染拡大防止策の強化等に取り組む際の費用の一部について支援する。

- 【対象者】** 宿泊事業者
- 【補助対象】** 感染症対策に資する物品の購入経費等
- ・サーモグラフィやアクリル板等の導入費用
 - ・非接触チェックインシステムの導入やWi-Fi環境の増強等

【補助率・補助上限額】
補助率：各施設における事業費の2分の1

総客室数	50室以上	30～49室	10～29室	9室以下
上限額(千円)	5,000	3,000	1,000	500

表2 埼玉県酒類販売事業者等協力支援金事業 6億6,459万8千円

令和3年4～6月に実施されたまん延防止等重点措置等に伴う、酒類提供自粛要請の影響を大きく受けた酒類販売事業者等に対して協力支援金を給付する。

- 【対象事業者】**
- 月間売上が前年又は前々年同期比で**30%以上減少**している県内の酒類販売事業者等
- 【給付金額】**
- 令和3年4月・5月・6月の売上減少額（上限額は右図のとおり、算定は単月ごと）
- 【給付回数】**
- 協力支援金として**1事業者につき1回限り**（3か月分をまとめて給付）

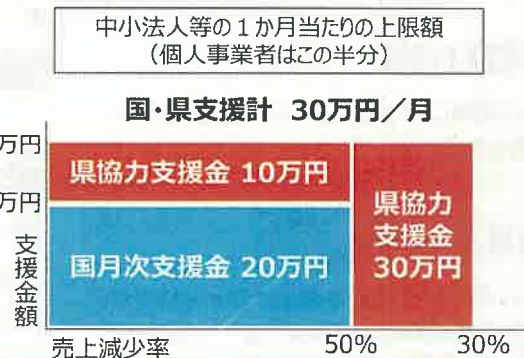


表4 地域公共交通事業者への支援 1億2,310万円

概要 業種別ガイドラインに準じた感染防止対策などを実施し利用者等に周知する地域公共交通事業者に支援金を給付する。

- 【対象者】** 地域鉄道事業者、路線バス事業者、法人タクシー事業者、個人タクシー事業者
- 【対象となる取組】**
- (1) 感染症対策に資する取組
光触媒の噴霧や飛散防止シートの設置等
 - (2) 利用者等への周知に係る取組
ポスター掲示（車内、駅、事業所等）、車内での放送等

【支援額】

地域鉄道事業者	1法人ごと 500千円+35千円×車両数
路線バス事業者	1法人ごと 500千円+15千円×台数
法人タクシー事業者	1法人ごと 100千円+10千円×台数
個人タクシー事業者	1者ごと 20千円

日高市の主要玄関口 高麗川駅周辺地区整備 に向け取り組み進む



▲整備に係わる地元説明会が令和3年5月23日(日)、生涯学習センターにて開催されました。



▲概算工事費が当初は31.3億円とされていましたが、基本設計後は29.9億円に圧縮されています。写真は東口のイメージ

日高市とJR東日本(株)とで協議が進められてきた高麗川駅の新駅舎と自由通路の整備について、今年4月26日に実施設計協定が締結されました。今後は令和4年度に着工、令和8年度供用開始に向け事業が進められます。

今後の予定

- 令和3年度 高麗川駅自由通路及び駅舎に関する実施設計協定の締結、実施設計完成
- 令和4年度 幹線6号・B287号交差点改良工事
- 令和6年度 高麗川駅自由通路及び駅舎に関する施行協定締結、工事着工
- 令和8年度 高麗川駅東口駅前広場工事
- 令和8年度 供用開始

イメージ



▲現在の駅舎の北側に2階建ての駅舎を新設し、八高線と川越線の5本の線路と2つのホームを跨いで東口へと降りる延長約56mの自由通路が整備される計画です。写真は西口から見た全体のイメージ

早期事業着手に向け進行中!! 旭ヶ丘松の台の土地区画 整理事業

旭ヶ丘松の台の産業系土地利用を主体とした土地区画整理事業の準備が進められています。市街化調整区域に指定されている同地区を市街化区域に編入するため、現在は市・埼玉県等関係機関との調整が進められています。

新たな産業系の街並みが整備されることで、地域経済の活性化と新規雇用の創出が期待されます。



事業概要

事業名称：川越都市計画事業日高市旭ヶ丘松の台土地区画整理事業(予定)
 施行者：日高市旭ヶ丘松の台土地区画整理組合(予定)
 施行面積：約35.1ha

臨時議会で【第5号】までの補正予算を議決!!

県議会は4月～6月の間に5回の臨時議会を開催し、新型コロナウイルスの感染拡大を抑えるための施策・補正予算などを議決してまいりました。

補正予算【第1号】 2月定例会にて議決

生活福祉資金の貸付原資等への補助及び飲食店等の事業者に対する感染防止対策協力金(第8期)の給付を決定
【一般会計】195億2,222万円

補正予算【第2号】 4月臨時会(4月19日)にて議決

まん延防止等重点措置の適用に伴い、飲食店等の事業者に対する感染防止対策協力金(第9期)の給付を決定
【一般会計】385億5,340万9千円

補正予算【第3号】 4月臨時会(4月27日)にて議決

まん延防止等重点措置区域の追加に伴い、同区域内の飲食店等の事業者に対する感染防止対策協力金(第9期)等の給付を決定
【一般会計】24億6,903万1千円

補正予算【第4号】 5月臨時会(5月11日)にて議決

飲食店及び大規模施設等に対する営業時間短縮等の要請に伴う協力金(第10期)の給付、及びワクチン接種体制の強化を図るための予算措置を決定
【一般会計】272億332万7千円

補正予算【第5号】 5月臨時会(5月31日)にて議決

まん延防止等重点措置期間が延長されることに伴い、飲食店等の事業者に対する協力金(第11期)の給付と感染者の急増に備えた病床・宿泊療養施設の更なる確保に要する経費などの予算措置を決定
【一般会計】509億2,571万3千円

補正予算【第2号・第3号・第4号】

感染防止対策協力金(第9期～第10期)

協力金の算定方法が売上高に応じたものに変わります

まん延防止等重点措置区域		その他の地域	
売上高(注1)	協力金の日額	売上高(注1)	協力金の日額
10万円以下	4万円	8.3万円以下	2.5万円
10万円以上 25万円以下	4万円から10万円 ※売上高に応じて変動	8.3万円以上 25万円以下	2.5万円から7.5万円 ※売上高に応じて変動
25万円以上	10万円	25万円以上	7.5万円

注1 売上高は前年又は前々年度の1日当たりの額
 ※ 売上高減少方式(大企業等)の場合は、売上高の減少額×0.4(最大20万円、下限なし)

補正予算【第5号】及び【第7号】

感染防止対策協力金(第11期・第12期)

協力金の算定方法は売上高に応じたものになります

まん延防止等重点措置区域		その他の地域	
売上高(注1)	協力金の日額	売上高(注1)	協力金の日額
7.5万円以下	3万円	8.3万円以下	2.5万円
7.5万円以上 25万円以下	3万円から10万円 ※売上高×0.4	8.3万円以上 25万円以下	2.5万円から7.5万円 ※売上高×0.3
25万円以上	10万円	25万円以上	7.5万円

注1 売上高は前年又は前々年度の1日当たりの額
 ※ 売上高減少方式(大企業等)の場合は、売上高の減少額×0.4(最大20万円、下限なし)

こやの五雄



活動報告
Dolphin Mail



ドルフィンメール

第26号

発行/こやの五雄県政調査事務所 〒350-1234 日高市上鹿山271

TEL 989-0038 FAX 985-5750

公式HP <http://www.koyano-itsuo.com> 公式ブログ <https://ameblo.jp/koyano-itsuo/>

県と市との太いパイプ

県内40市でトップの接種率

日高市の新型コロナワクチン接種率は、谷ヶ崎照雄市長、職員、医療関係者の努力をはじめ、商工会などのご協力によって県内40市でトップとなりました。

日高市のワクチン接種は5月中旬からの医療機関での個別接種を皮切りに、6月からひだかアリーナなどで集団接種を実施。7からは商工会主催による会員事業主、従業員とそご家族、約2,000人を対象とした集団ワクチン接種も行われました。

他市の状況は開示できませんが、市長をはじめ、職員が計画性をもって進めて頂き、医療関係者のご協力も大きく、商工会でも接種を行っていただいた結果、高い接種率が実現できました。変異株が拡大している現在、家庭内での感染も増えてきています。未接種の方はぜひ、接種を受けて頂けたらと思います。



令和3年度6月定例会、7月・8月臨時会議決概要

令和3年度一般会計補正予算(第6号) 121億498万6千円

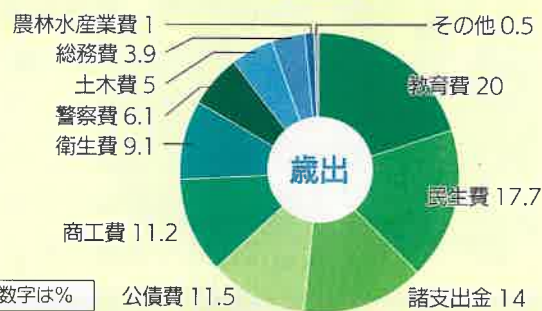
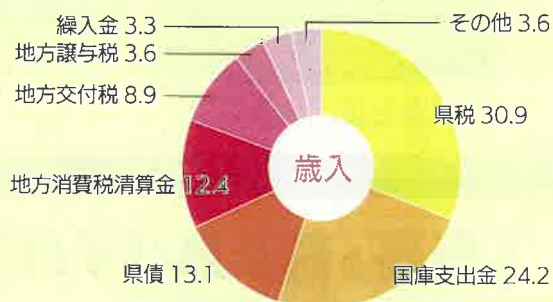
令和3年度一般会計補正予算(第7号) 488億8,112万1千円

令和3年度一般会計補正予算(第8号) 683億6,781万5千円

累計額 2兆4,439億9,079万3千円

令和3年8月 臨時補正予算案の概要

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止 383億8,135万8千円
- ・感染拡大の影響を受けている事業者への支援 58億2,998万円
- ・医療提供体制の強化 51億4,533万6千円
- ・生活に困っている人々への支援 110億5,976万3千円



数字は%

ワクチンの早期接種実現、コロナ禍で影響を受けている事業者、日高市民のために全力で働きます！

県連幹事長として新型コロナの地方施策 自民本部へ要望(5月)

自民党埼玉県支部連合会の幹事長として、柴山会長らとともに自民党本部へ「新型コロナウイルス感染症対策における地方公共団体施策への要望」を行いました。



- 地方創生臨時交付金の恒久化、地方単独分の積み増しや予見性を持って準備ができる配慮
- 地域の実情に応じた効率的対策のため、地方公共団体の自主的な取り組みに対する財源措置
- 県の主導によるワクチン接種に対し、防衛医大からの医師・看護師の派遣
- 中途半端な緊急事態宣言の繰り返しより、感染を抑え込んでから解除として欲しい
- 大胆なデジタル化を推進、感染症対策等に活かせるよう、地方に十分な財政支援をお願いしたい
- 経済再開とワクチン接種を連動させる取り組みを進めて欲しい

新型コロナ対応地方創生臨時交付金 地方への速やかな交付を(6月)

自民党の埼玉県議会議員団、東京都支部連合会、千葉県支部連合会、神奈川県支部連合会、茨城県支部連合会とともに、自民党本部へ「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の地方への速やかな交付を求める要望書」を手渡しました。

地方自治体の財源不足が深刻化しています。変異株の猛威により、感染症が全国各地へと急拡大し、飲食店や酒類販売事業者等への協力金の支給などにより追加的な財政支援を要しています。また、社会経済活動が低迷し、地方の税収入は大幅な落ち込みが見込まれています。感染症対策、雇用・経済対策や、地域の実情に応じた独自の対応を地方の判断により迅速に実施できるようにするため、国が留保している予算をできるだけ速やかに地方に交付するよう強く要望しました。

ワクチン配分の重点要望書 自民本部へ提出(7月)

自民党本部へ「ワクチン接種配分に対する重点要望書」を提出しました。

7月以降、ファイザー社製のワクチンの供給量が大幅に目減りすること、自治体の大規模接種会場や職域接種での活用が推奨されていた武田/モデルナ社製のワクチンについても、新規の申請が休止されたことで、市区町村は、一般接種の接種計画の見直しを迫られています。このままでは、一般接種の予約開始ができません。一日でも早く、ワクチン接種を希望する市民の方々がワクチン接種できるよう、要望書を提出しました。

日高市のワクチン接種率、県内40市でトップ

市長をはじめ、職員や医療関係者の皆様、商工会などのご協力によって、日高市の新型コロナワクチンの接種率は県内40市でトップとなっています。

接種券については、8月26日に全ての対象者5万502人への発送が終わり、10月中には全ての対象者の接種を終えることが出来るのではないかと思います。

今後も感染者を一人でも少なく出来るよう、市と連携して体制づくりを進めたいと思います。

日高市の接種状況

接種対象者数	5万 523人	接種率
1回目接種完了者数	3万8,031人	75.3%
2回目接種完了者数	3万2,237人	63.8%

△日高市のWEBサイトから掲載(9/14現在)

埼玉県の接種状況

	接種数※	接種率
1回目接種完了数	4,158,258回	56.2%
2回目接種完了数	3,247,605回	43.9%

※医療従事者等、高齢者、高齢者以外の住民
△埼玉県のWEBサイトから掲載(9/13現在)

全国の接種状況

	接種数※	接種率
1回目接種完了数	72,419,808回	57.18%
2回目接種完了数	58,165,685回	45.93%

△政府CIOポータルWEBサイトから掲載(9/14現在)

摂取率の推移



各サイトのデータを
集計しました。日高
市は全国的にみても
高い水準で接種が進
んでいます。

日高・鶴ヶ島バイパス

日高市森戸新田から鶴ヶ島市高倉まで延長2,800m、幅員25.0mの国道407号日高市・鶴ヶ島バイパスが開通、9月12日(日)に開通式が行われました。

緊急事態宣言下であることから、少人数で密を避けた開催となりましたが、天候にも恵まれ和やかに取り行われました。渋滞の緩和や地域の発展に大きく貢献されるものと期待しております。



日本人初の優勝

世界的な水中写真コンテスト「アンダーウォーター・フォトグラフター・オブ・ザ・イヤー2021」のポートレート(肖像)部門で、日高市出身の伊藤亮平さんが、日本人初の優勝を飾りました。



| 埼玉県のワクチン接種について

埼玉県では、ワクチン接種センターを県内4カ所で開設し、新型コロナウイルスワクチンの接種が受けられるようになりました。日高市最寄りの接種会場、概要をご案内します。

■開設場所 西部ワクチン接種センター(ウエスタ川越内 川越市南公民館)
〒350-1124 埼玉県川越市新宿町1丁目17-17
川越南公民館(ウエスタ川越1F)

■予約開始日時 毎週木曜日の午後1時からネット予約で受け付けています。

■開設期間 令和3年8月16日(月)～11月下旬予定(土日祝も稼働)
9:00～19:00
※ワクチンの供給状況により変更となる可能性があります
※9月27日(月)～29日(水)は、ワクチン切替のため休館となります

■使用するワクチン 武田/モデルナ社製ワクチン(9月30日以降)

■予約方法 ネット予約のみ(電話での予約はできません)
※予約の際は接種券が必要です。

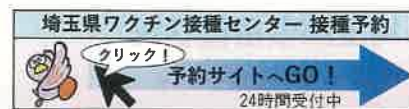
■予約サイト

スマートフォン QRコードを読み込む



パソコン

埼玉県ワクチン接種センターで検索



バナーをクリックして必要事項を入力

駐車場は有料のようです!

※1時間200円
入庫後
1時間は無料

西部の他、北部(さくらめいと 熊谷市)、東部(県民健康福祉村 越谷市)、南部(浦和合同庁舎 さいたま市浦和区)があります。詳しくは埼玉県のホームページをご覧ください。

| 日高市のワクチン接種について

日高市では集団接種、または個別接種(医療機関)でワクチンの接種を行っています。予約の方法は、集団接種では電話・LINE・WEB、個別は医療機関によって異なりますのでご注意ください。

■接種予約に関するお知らせ

スマートフォン QRコードを読み込む



パソコン

日高市役所のホームページ



バナーをクリックして必要事項を入力

こやの五雄後援会

ご意見・ご要望・ご相談ごとなど、お気軽にお寄せください。 TEL 042-989-0038

こやの五雄
公式ブログ

埼玉県議会議員こやの五雄の活動をブログにて公開しております。

<https://ameblo.jp/koyano-itsuo/>

こやの五雄ブログ

検索



自民党県議団ニュース

埼玉県議会自由民主党議員団



県民ニーズを的確に捉え、県政をリードする自民党県議団!



所属議員：長峰宏芳 小谷野五雄 小島信昭 齊藤正明 宮崎栄治郎 本木 茂 田村琢実 高橋政雄 神尾高善 諸井真英 木下高志 中屋敷慎一 梅沢佳一 新井一徳 須賀敬史 武内政文 齊藤邦明 小川真一郎 白土幸仁 岡地 優 荒木裕介 新井 豪 立石泰広 小久保憲一 日下部伸三 永瀬秀樹 細田善則 岡田静佳 内沼博史 横川雅也 飯塚俊彦 浅井 明 宇田川幸夫 松澤 正 吉良英敏 美田宗亮 藤井健志 木下博信 関根信明 宮崎吾一 高木功介 松井 弘 渡辺 大 千葉達也 山口京子 逢澤圭一郎 高橋稔裕 阿左美健司 杉田しげみ(以上49名)



団長ご挨拶

埼玉県議会自由民主党議員団

団長 小島 信昭

謹 賀 新 年

皆様にかかれましては、健康やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。平素は、埼玉県議会自由民主党議員団の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

行方「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」では、県民の安全・安心に繋がる意見・提言を行うことで、現在の県のコロナ感染症対応に活かされているものと自負しております。

昨年、新型コロナウイルス対策に奔走した一年でありました。本県に於いても新型コロナウイルス感染者が一年二月に確認され、以後感染症対策に追われ、県議会に於いても、補正予算を令和三年度だけでも十三度審議すること、県民のコロナ禍に於ける生活の安心に繋げて参りました。また、コロナ対策に於ける県の執行体制の検証等を

この他にも、県議団にて取り組んだ主な施策についてご紹介致します。昨年二月定例県議会に於いて自民党県議団にて提出・可決された「埼玉県エスカーレーター」の安全な利用の促進に関する条例」が十月に施行されました。この条例は、エスカーレーターの安全な利用を確保し、もって県民が安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与すること

「埼玉県エスカーレーターの安全な利用の促進に関する条例」が施行されました!

今後も、時代の変化に対応できる政策に取り組むことと、県民の側に立った県政運営を行って参ります。県民の皆様が自民党県議団への更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。

を目的とし、全国初で制定施行致しました。全国的に注目を頂いている条例であり、県民の皆様のご理解とご協力にてエスカーレーターの安全利用が促進されることを期待しています。

「埼玉県エスカーレーターの安全な利用の促進に関する条例」が、令和三年二月定例会にて自民党県議団の提案により上程され、賛成多数で可決成立致しました。

この条例では、利用者の義務として「立ち止まらう!!」義務化

また、昨年十二月定例会では、「埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例の一部を改正する条例」を自民党県議団にて提案し、成立致しました。犬・猫の殺処分ゼロに向けた取り組みや、動物取扱業者の更なる適正化、県の責務として市町村や動物関係団体等と連携すること等を明記し、本県の動物の愛護及び管理に関する取り組み全体を強化するものです。

全国初!! 条例化
埼玉県から始めよう

エスカーレーターでは
立ち止まらう!!
義務化

埼玉県エスカーレーターの安全な利用の促進に関する条例

令和3年10月1日から施行

埼玉県生活部消費生活課
TEL: 048-830-2925 FAX: 048-830-4750

この条例では、利用者の義務として「立ち止まらう!!」と義務規定を設けました。罰則規定はありませんが、今後の利用状況を鑑み改正を検討することを附則に盛り込んでいます。

県民の皆様のご協力をお願い致します。

健全な動物共生社会を目指し!

『埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例』 改正条例を自民党県議団が提案・成立!

埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例は、県民の動物愛護の精神の高揚を図り、動物の健康及びその安全を保持するとともに、動物による人の生命、身体及び財産に対する侵害を防止することを目的とした条例であります。本県では、この条例に基づき、動物の愛護及び管理に関する施策を実施してきたところで、今回、この条例を改正し、動物の愛護及び管理に関する取組全体を強化致します。

条例改正のポイントの1点目は、「犬・猫の殺処分削減」です。このため条例に「飼い主になろうとする者の責務」を新たに規定し、飼い主になる前に動物の習性などの知識習得に努め、自身の現在と将来にわたる生活環境などを考慮してその動物がその生命を終えるまで飼うことができるか、しっかりと考える責務を規定しました。また、適正に飼養できると認められる者に対する譲渡推進の姿勢をより強く示すため、県が譲渡できるとしている犬猫に、所有者不明で収容した犬猫などを明記いたします。2点目は、動物取扱業者の更なる適正化です。「動物の愛護及び管理に関する法律」が改正され、令和3年6月1日から動物取扱業者に関する遵守基準が具体化されたところであります。本県としても動物取扱業者の更なる適正化に取り組みする必要があります。今回の条例改正では、「動物取扱業者の責務」を新たに規定し、遵守基準を始めとする法令順守は基本として、最新の動物の知識の習得と情報の発信を主体的に取り組む責務を規定しました。また、県の責務に連携規定を追加して、市町村や動物関係団体等と連携することや、動物愛護推進員の活動も新設して、県に対して情報提供をすることも規定いたします。



条例改正案を検討する政務調査会の様子



本条例により、犬猫の殺処分数の削減や動物取扱業者の適正化、更には動物の愛護及び管理に関する取組全体の強化を図られるものと考えております。

「政策大綱」を提言・提案!

自民党県議団が令和四年度予算編成に関する 「政策大綱」「市町村要望」を県知事に提出!



大野知事に政策大綱を提言する自民党県議団役員

自民党県議団政調会が取りまとめた「令和四年度政策大綱(合計384項目)」及び「令和四年度埼玉県予算等に対する要望(市町村要望195項目・議員要望46項目)」を大野知事に提出し、令和四年度の埼玉県予算並びに施策の編成に反映するよう申し入れを行いました。

令和四年度の予算については、引き続きコロナ対策、ポストコロナをにらんだDXをはじめとする新しい生活様式、更には経済の再生に向けた対策や災害に強い県土づくり等が不可欠であり、対応した予算を求めました。知事からは、予算編成に際しては各部署に周知を図り、ポストコロナに向けた検討をさせて頂きたいと前向きな返答がありました。

建設業関連の課題検討PT



建設業関連の課題検討プロジェクト・チームでの審議の様子

自民党県議団では、県内建設業関連の課題を把握し、改善に努める為に「建設業関連の課題検討プロジェクト・チーム」を設置し、取り組みを行っています。

この度、県内の建設事業者に対して行ったアンケートの結果、発注者の県と受注者たる事業者の関係において、一方的で対等とは言えない現状が判明しました。また、最低制限価格の引き上げや発注の平準化などのご意見を賜りました。

このアンケート調査の結果を施策に反映するために、大野知事に対し改善を求めた要望を行いました。大野知事からは、契約書の順守の徹底を図ると回答がありました。また、更なる平準化とともに、最低制限価格の引き上げが実施されました。

県民の安全・安心のため努力する。

埼玉県議会議員 小野の五雄

埼玉県議会自由民主党議員団 県政調査事務所

住所：埼玉県日高市大字上鹿山271

電話：042-989-0038

ホームページ：<http://www.koyano-itsuo.com>

ブログ <http://ameblo.jp/koyano-itsuo/>



埼玉県議会議員

いっお

こやの五雄



Dolphin mail

活動報告

2022年(令和4年)



発行：埼玉県議会 自由民主党議員団 〒350-1234 日高市上鹿山271 TEL.989-0038 FAX.985-5579

県議会2月定例会報告

県政史上最大規模 《一般会計当初予算》 2兆2,284億5,900万円を議決

直面する危機からの脱却と日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現へ



大野知事と地域政策について協議(知事室にて)

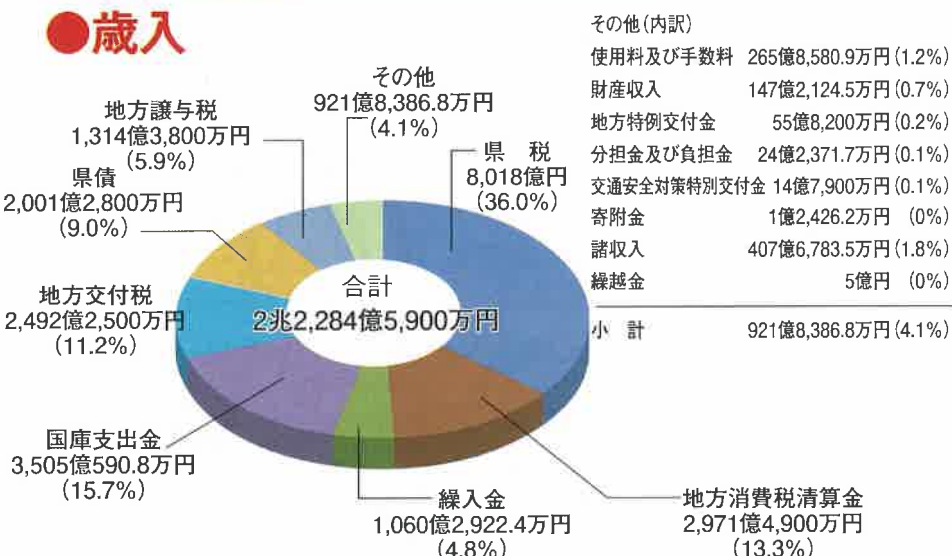
県議会2月定例会は2月17日に開会し、過去最大となる一般会計当初予算2兆2,284億5,900万円等を議決し、3月25日に閉会しました。

「直面する危機からの脱却」と「日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現」の2つを柱に掲げた当初予算は、最も重要な課題として新型コロナ対策として約1,845.5億円が計上され、ワクチン接種医療機関への支援をはじめ高齢者施設などのクラスター対策の強化などが盛り込まれました。またウィズコロナの下、その有用性が高まっているデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進についても、県庁のDX化を進めるために約31.8億円、中小企業のDX化支援に約1.8億円、キャッシュレス決済の導入を進める商店街支援に約1.4億円などが計上されました。

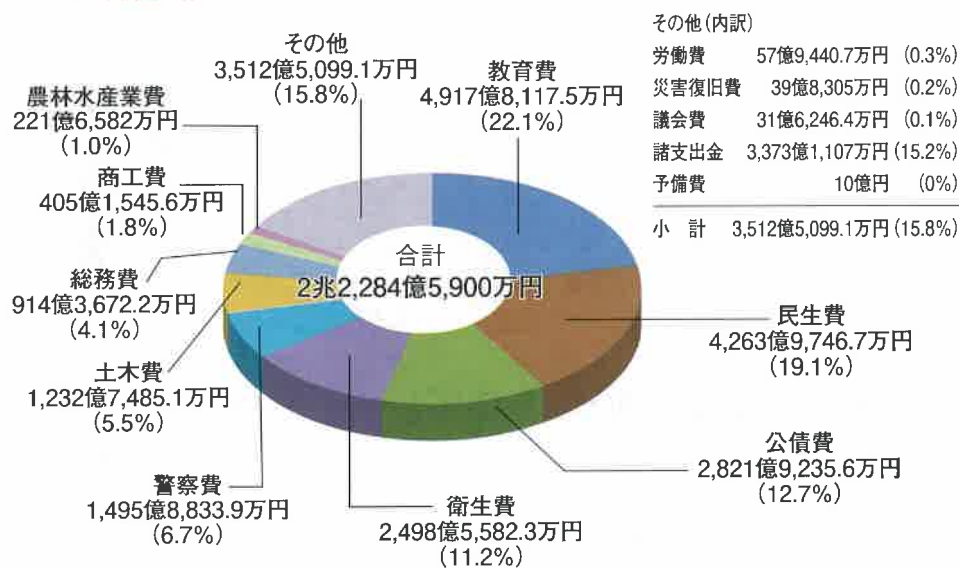
新型コロナ感染症の長期化にともない県の財政は厳しい状況が続きますが、県民の安心・安全の確保を最優先に、人々の生活と健康、地域経済を守るために全力で取り組んでいく所存です。

令和4年度埼玉県一般会計当初予算

●歳入



●歳出



※()内は構成比

引きこもり自立支援条例を提案・制定

私たち自民県議団は2月定例会において「引きこもり自立支援条例」を提案し、制定しました。

ひきこもり状態にある方は、自身の将来をはじめとする様々な不安を抱えており、これはその家族も同様です。しかしながら、身近に支援を受けることのできる場所がなく孤立しているケースも多く見受けられます。ひきこもりの支援は、本人の意思を無視してはいけません。そして、本人及びその家族が孤立することのないよう、身近に安心して支援を受けることのできる環境を整備することが必要だと私は考えています。



令和4年度当初予算&令和3年度2月補正予算

県政に全力で働いた成果です!

日高市内の主なインフラ事業箇所

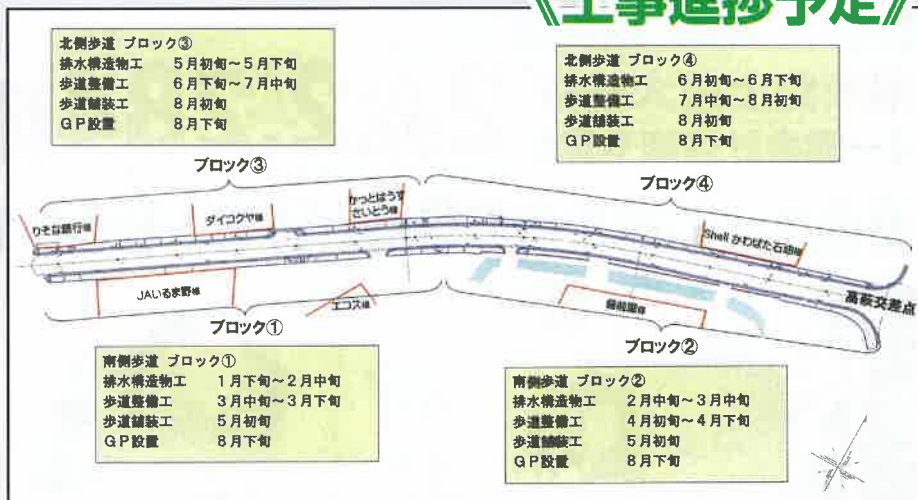
令和4年度、我が地元・日高市において予算を確保することができました主なインフラ事業です。

《県土整備部》 令和4年度当初予算

路線名等	事業概要
① 国道407号(鶴ヶ島日高BP)	社会資本整備総合交付金(改築)事業 (L=2,800m、W=13.0(25.0)m)
② 日高川島線	社会資本整備総合交付金(改築)事業 (L=540m、W=6.5(15.0)m)
③ 日高狭山線	社会資本整備総合交付金(改築)事業 (L=870m、W=6.0(14.0)m)
④ 国道407号(鶴ヶ島日高BP)	道路改築(L=2,800m、W=13.0(25.0)m)
⑤ 日高川島線	道路改築(L=1,700m、W=10.5m)
⑥ 高麗小学校前歩道橋(川越日高線)	橋りょう修繕(塗装塗替)
⑦ 日高川島線	道路環境整備(側溝撤去新設(L=170m))
⑧ 日高狭山線(馬引沢)	舗装道整備(舗装修繕(W=7.15m、L=200m))
⑨ 飯能寄居線(上鹿山)	舗装道整備(舗装修繕(W=6.65m、L=260m))
⑩ 日高川島線(南平沢)	舗装道整備(舗装修繕(W=6.65m、L=240m))
⑪ 国道299号(横手)	舗装道整備(舗装修繕(W=6.2m、L=400m))
⑫ 小畔川	河川改修(測量、用地買収)
⑬ 高麗川	河川改修(河川境界整備、護岸工)
⑭ 高麗川	川の再生推進(河川管理施設修繕)

A バリアフリー安全対策工事 (高萩交差点付近)

《工事進捗予定》



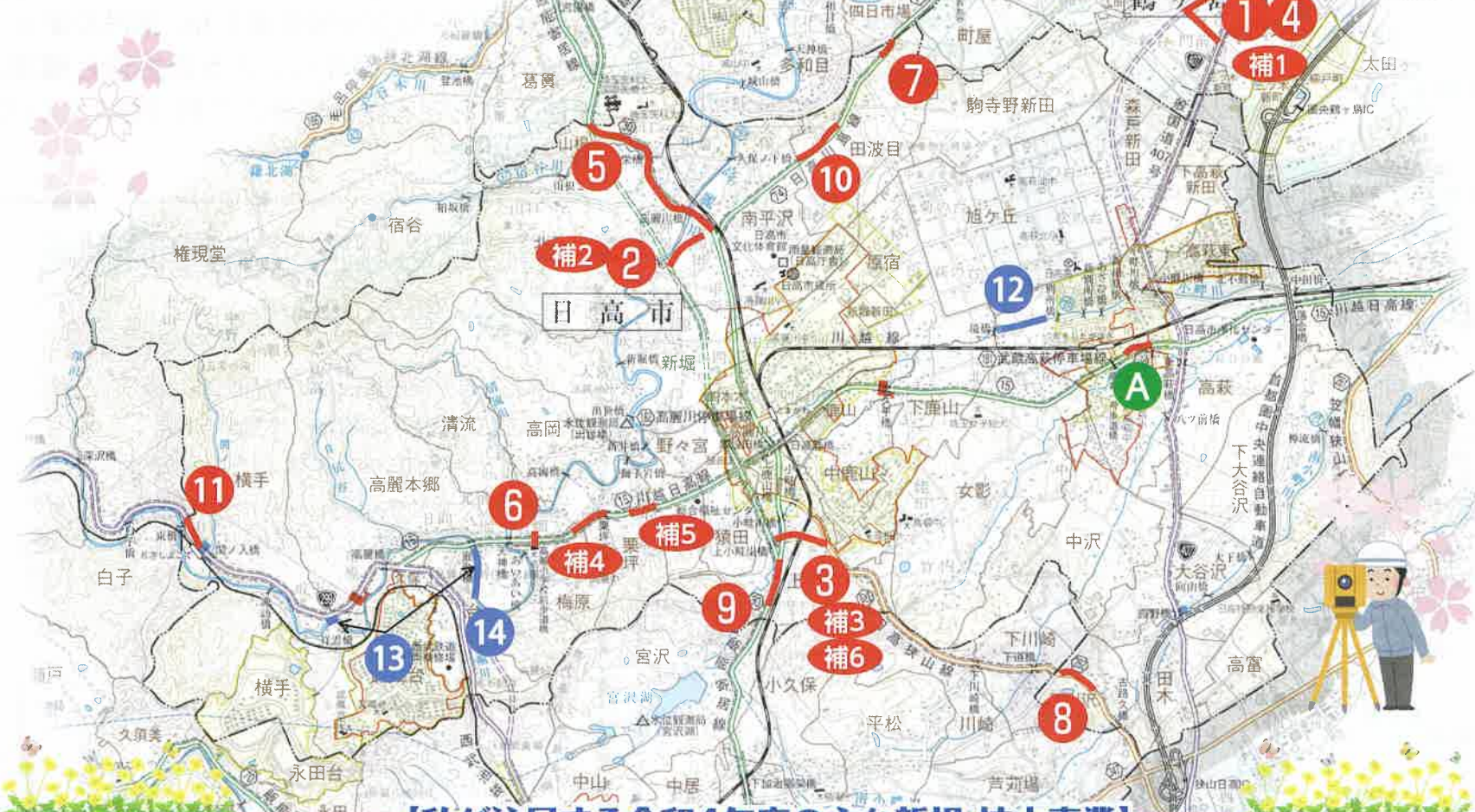
▲現在の状況。歩道の再整備が進められています。



▲高萩交差点付近にて

令和3年度2月補正予算 (国補正分)

路線名等	事業概要
補1 国道407号	社会資本整備総合交付金(改築)事業 (L=2,800m、W=13.0(25.0)m)
補2 日高川島線	社会資本整備総合交付金(改築)事業 (L=540m、W=6.5(15.0)m)
補3 日高狭山線	社会資本整備総合交付金(改築)事業 (L=870m、W=6.0(14.0)m)
補4 川越日高線(栗坪(その1))	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業 (L=470m、W=9.0(10.5)m)
補5 川越日高線(栗坪(その2))	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業 (L=53m、W=6.0(10.5)m)
補6 日高狭山線	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業 (L=60m、W=7.5(12.5)m)



《私が注目する令和4年度の主な新規・拡大事業》

■ 新型コロナ検査・医療提供体制等の確保	1,705億1,649.9万円	■ 女性のキャリアアップへの支援	2億4,832.5万円
■ 新型コロナウィルスワクチン接種の推進	99億7,026.5万円	■ ケアラー・ヤングケアラーへの支援	11億778.8万円
■ エssenシャルワーカーの処遇改善	136億3,125.5万円	■ 障害者が安心して暮らせる場の確保	16億2,256.9万円
■ 中小企業におけるデジタル人材の確保・育成の支援	2億3,980.1万円	■ 子どもの命を守る通学路の緊急対策	8,000万円
■ デジタル化によるビジネスモデルの転換支援	5億5,225.6万円	■ 防災ヘリコプターあらかわ2の更新	28億3,855万円
■ 行政のデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進	19億454.2万円	■ 河川・砂防施設の管理徹底、強化	95億7,820.4万円



自民党県議団ニュース

埼玉県議会自由民主党議員団



県民ニーズを的確に捉え、県政をリードする自民党県議団!



所属議員：長峰宏芳 小谷野五雄 小島信昭 齊藤正明 宮崎栄治郎 本木 茂 田村琢実 高橋政雄 神尾高善 諸井真英 木下高志 中屋敷慎一 梅沢佳一 新井一徳 須賀敬史 武内政文 齊藤邦明 小川真一郎 白土幸仁 岡地 優 荒木裕介 新井 豪 立石泰広 小久保憲一 日下部伸三 永瀬秀樹 細田善則 岡田静佳 内沼博史 横川雅也 飯塚俊彦 浅井 明 宇田川幸夫 松澤 正 吉良英敏 美田宗亮 藤井健志 木下博信 関根信明 宮崎吾一 高木功介 松井弘 渡辺 大 千葉達也 山口京子 逢澤圭一郎 高橋稔裕 阿左美健司 杉田しげみ(以上49名)



団長ご挨拶

埼玉県議会自由民主党議員団

団長 小島 信昭

謹賀新年
皆様にかかれましては、健康やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。平素は、埼玉県議会自由民主党議員団の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
昨年は、新型コロナウイルス対策に奔走した一年でありました。本県に於いても新型コロナウイルス感染者が一年二月に確認され、以後感染症対策に追われ、県議会に於いても、補正予算を令和三年度だけでも十三度審議すること、県民のコロナ禍に於ける生活の安心に繋げて参りました。また、コロナ対策に於ける県の執行体制の検証等を行

「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」が施行されました!
「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」が、令和三年二月定例会にて自民党県議団の提案により上程され、賛成多数で可決成立致しました。この条例は、エスカレーターの安全な利用の促進に關し、県、県民及び関係事業者の責務を明らかにするとともに、エスカレーターの利用及び管理に關し必要な事項を定めることにより、エスカレーターの安全な利用を確保し、もって県民が安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与することを目的としています。
この条例では、利用者の義務として「立ち止まらなう!!」と義務規定を設けました。罰則規定はありませんが、今後の利用状況を鑑み改正を検討することを附則に盛り込んでいます。
県民の皆様のご協力をお願いします。

全国初!! 条例化
埼玉県から始めよう

埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例

義務化

立ち止まらなう!!

令和3年10月1日から施行

お問い合わせ先
埼玉県民生生活部生活課
TEL: 048-830-2935 FAX: 048-830-4750

を目的とし、全国初で制定施行致しました。全国的に注目を頂いている条例であり、県民の皆様のご理解とご協力にてエスカレーターの安全利用が促進されることを期待しています。
また、昨年十二月定例会では、「埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例の一部を改正する条例」を自民党県議団にて提案し、成立致しました。犬・猫の殺処分ゼロに向けた取り組みや、動物取扱業者の更なる適正化、県の責務として市町村や動物関係団体等と連携すること等を明記し、本県の動物の愛護及び管理に関する取り組み全体を強化するものです。

この他にも、県議団にて取り組んだ主な施策についてご紹介致します。昨年二月定例会に於いて自民党県議団にて提出・可決された「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」が十月に施行されました。この条例は、エスカレーターの安全な利用を確保し、もって県民が安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与することを

健全な動物共生社会を目指し!

『埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例』

改正条例を自民県議団が提案・成立!

埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例は、県民の動物愛護の精神の高揚を図り、動物の健康及びその安全を保持するとともに、動物による人の生命、身体及び財産に対する侵害を防止することを目的とした条例であります。本県では、この条例に基づき、動物の愛護及び管理に関する施策を実施してきたところで、今回、この条例を改正し、動物の愛護及び管理に関する取組全体を強化致します。

条例改正のポイントの1点目は、「犬・猫の殺処分数の削減」です。このため条例に「飼い主になる者としての責務」を新たに規定し、飼い主になる前に動物の習性などの知識習得に努め、自身の現在と将来にわたる生活環境などを考慮してその動物がその生命を終えるまで飼うことができるか、しっかりと考える責務を規定しました。また、適正に飼養できると認められる者に対する譲渡推進の姿勢をより強く示すため、県が譲渡できるとしている犬猫に、所有者不明で収容した犬猫などを明記いたします。2点目は、動物取扱業者の更なる適正化です。「動物の愛護及び管理に関する法律」が改正され、令和3年6月1日から動物取扱業者に関する遵守基準が具体化されたところであり、本県としても動物取扱業者の更なる適正化に取り組みが必要があります。今回の条例改正では、「動物取扱業者の責務」を新たに規定し、遵守基準を始めとする法令順守は基本として、最新の動物の知識の習得と情報の発信を主体的に取り組み責務を規定しました。また、県の責務に連携規定を追加して、市町村や動物関係団体等と連携することや、動物愛護推進員の活動を新設して、県に対して情報提供をすることも規定しています。



条例改正案を検討する政務調査会の様子



本条例により、犬猫の殺処分数の削減や動物取扱業者の適正化、更には動物の愛護及び管理に関する取組全体の強化を図られるものと考えております。

「政策大綱」を提言・提案!

自民県議団が令和四年度予算編成に関する

「政策大綱」「市町村要望」を県知事に提出!



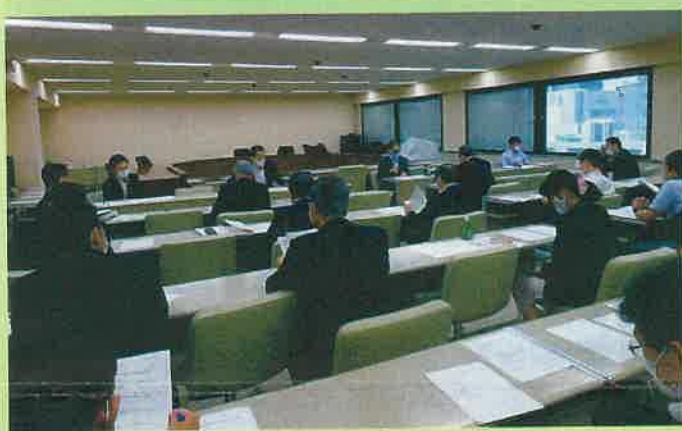
大野知事に政策大綱を提言する自民県議団役員

自民県議団政調会が取りまとめた「令和四年度政策大綱(合計384項目)」及び「令和四年度埼玉県予算等に対する要望(市町村要望195項目・議員要望46項目)」を、大野知事に提出し、令和四年度の埼玉県予算並びに施策の編成に反映するよう申し入れを行いました。

令和四年度の予算については、引き続きコロナ対策、ポストコロナをにらんだDXをはじめとする新しい生活様式、更には経済の再生に向けた対策や災害に強い県土づくり等が不可欠であり、対応した予算を求めました。

知事からは、予算編成に際しては各部署に周知を図り、ポストコロナに向けた検討をさせて頂きたいと前向きな返答がありました。

建設業関連の課題検討PT



建設業関連の課題検討プロジェクト・チームでの審議の様子

自民県議団では、県内建設業関連の課題を把握し、改善に努める為に「建設業関連の課題検討プロジェクト・チーム」を設置し、取り組みを行っています。

この度、県内の建設事業者に対して行ったアンケートの結果、発注者の県と受注者たる事業者の関係において、一方的で対等とは言えない現状が判明しました。また、最低制限価格の引き上げや発注の平準化などのご意見を賜りました。

このアンケート調査の結果を施策に反映するために、大野知事に対し改善を求めた要望を行いました。大野知事からは、契約書の順守の徹底を図ると回答がありました。また、更なる平準化とともに、最低制限価格の引き上げが実施されました。

明日を拓く若い力!

埼玉県議会議員 **斉藤くにあき**

埼玉県議会自由民主党議員団 県政調査事務所

住所：埼玉県児玉郡上里町三町25-1-102

電話：090-8892-0173

ホームページ：<https://www.facebook.com/kuniaki.saito>



料金別納
郵便

配達地域指定

県政報告



埼玉県議会議員

齊藤くにあき

皆さん、こんにちは。いつも大変お世話になっております。

コロナ禍の自粛生活が始まり丸2年。我慢の連続で、子供たちを中心に窮屈な思いをされていることと思います。まん延防止等重点措置が全国で解除となりましたが、予断を許さない状況です。マスク・手洗い・うがいを徹底し、うつらない・うつさないを心掛けましょう。

任期の最終年度となる令和4年度。議会では企画財政委員、決算特別委員、少子・高齢福祉社会対策特別委員長に選任されました。また、会派では総務会長を務めることとなりました。国内はもとより、ウクライナ情勢など、世界の動きも注視しつつ活動してまいります。

引き続きご指導ご鞭撻賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和4年度 埼玉県当初予算は

一般会計 2兆2,284億5,900万円

(全会計合計 3兆6,455億5,320万1千円)

埼玉県は昨年、誕生から150年という大きな節目を迎えました。本来ならお祝いムードですが、依然として新型コロナウイルス感染症との戦いは、社会・経済の両面で続いています。令和4年度当初予算は、「直面する危機からの脱却」と「日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現」を最優先に、様々な課題解決に挑戦すべく編成されています。

注目している新規事業

- ☆ ヤングケアラーを支援する施策の実施
- ☆ 情報連携プラットフォーム整備計画事業
- ☆ エssenシャルワーカーの処遇改善
- ☆ 埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進
- ☆ 現物給付導入準備補助
- ☆ 中小企業事業再構築支援事業
- ☆ 児童福祉施設等における感染拡大防止対策への支援
- ☆ 新規就農総合支援事業
- ☆ 県立高校オンライン講座の実施
- ☆ 防災行政無線の機能強化
- ☆ 児童虐待相談対応の充実
- ☆ 空き家コーディネーター活用事業
- ☆ 子供のオンライン学習フォローアップ事業
- ☆ 放置違反金納付手段の拡大

協議会の設置やコーディネーターの配置等により、支援相談体制を整備。行政のワンストップ・ワンズオンリー化に向け、各種調査等を実施。職員の質上げを予定する事業者へ、月額9千円を支給(人員配置基準分)。プロジェクトにエントリーした市町村へ、まちづくりの費用を助成。未就学児の医療費窓口無料化に向け、システム改修等に関し補助金を交付。事業再構築等の支援に向け、相談・専門家派遣や費用補助を実施。トイレの乾式化、非接触型水栓の設置、個室化等に要する経費を助成。機械・施設等の導入に対する支援や、海外農業研修参加への経費を支援。県立高校全体の教育力向上に向け、夏期講習や放課後の特別講習を開催。衛星系無線の第3世代移行と地上系無線の改修に向けた設計を実施。音声認識による自動文字起こしやサジェスト機能等により、相談体制を強化。専門家を配置し、各種相談への対応や、活用希望者とのマッチングを実施。困窮世帯の子供たちがGIGAスクール構想で取り残されぬよう支援。早期に納付手続きの終結を図るべく、キャッシュレス納付を導入。

団会議の司会



自民党議員団では、会派の意思決定や連絡調整のために、会議を開きます。幹事長代理として司会を務めました。

県の最上位計画が完成

安心・安全の追究
Resilience(レジリエンス)

誰もが輝く社会
Empowerment(エンパワーメント)

持続可能な成長
Sustainability(サステナビリティ)

埼玉県5か年計画が、自民党の修正案を含め全会一致で可決。「日本一暮らしやすい埼玉」の実現を目指します。

上里町は50歳



町制施行から50年を迎えた上里町。式典で披露されたチアリーディングのように、大きな飛躍を続けます。

大規模接種会場



埼玉県高齢者ワクチン接種センターを視察。円滑かつ安全な接種を確認。現在は対象者を18歳以上とし運営。

小6の野球大会



児玉郡市と近隣地域の、小学6年生選抜による野球大会(北武杯)を観戦。真剣な中に、沢山の笑顔がありました。

JOCの山下会長



オリ・パラ、サッカー、バスケ、射撃の4議連の会長とJOCを訪問。東京五輪に関し、山下泰裕会長と意見交換。

本子連はがき作品展



子供の描く伸びやかな絵には、人を元気づける力があると思います。設営に当たった本子連の皆様にも感謝。

拉致被害者救出に向け



県知事やさいたま市長等と、街頭署名活動を実施。拉致議連を代表しマイクを握りました。写真は埼玉新聞より。

雑談の中にヒントあり



コロナ禍でイベントへの案内が激減。雑談の中で教えていただくことも多く、コロナの終息を願うばかりです。

埼玉は日本の縮図



地方創生・行財政改革特別委員長として活動。県内でも地域課題には大きな違いがあり、調整の必要性を再認識。

消防団特別点検



自然災害は、人間の都合に合わせてくれません。プライベートな時間を割いて備えてくださる皆様に心から感謝。

ウクライナ緊急支援募金



青年局主催で、街頭募金活動を実施。お預かりした83,145円は、全てウクライナ大使館にお届けいたします。

令和を担う新成人



代表者の意見発表を、真剣な眼差しで聞く新成人の皆さん。発表内容も聞く態度も、素晴らしかったです。

群馬との協力が不可欠



藤岡市・本庄市・神川町の首長・議長と共に要望活動。課題解決に向け、これからも連携を密にまいります。

橋本聖子さんが児玉郡に



上里町と美里町において、2日連続でご講演。東京 2020 組織委員会の会長として、タイムリーな話題を提供。

日台交流サミット



台湾の頼清徳副総統からメッセージが寄せられました。台湾との良好な関係が続くよう、行動してまいります。

政策で県議会をリード



社会問題を解決すべく、自民党議員団はプロジェクトチームを立ち上げます。政策立案に力を入れております。

埴保己一賞



没後 200 周年記念大会となった埴保己一賞。本庄特別支援学校の卒業生である小久保寛太さんが、奨励賞を受賞。

卓球の丹羽孝希選手



東京五輪銅メダリストの丹羽選手が木下高志議長を訪問。オリ・パラ議連を代表しお祝いの言葉を述べました。

会議で大事なこと



会議で発言することは大事です。同様に大事なのが、自分と異なる意見に耳を傾けることです。勉強になります。

靖國神社にて



英霊議連の有志で、毎年参拝しております。英霊が描いた未来を想像し、平和をつなぐ努力を続けてまいります。

県議 3 期目となり



知事要望を始め、先輩方の活動に同行する機会が増えました。県北の誇りを持って、更に精進してまいります。

本庄と児玉のまつり



2年連続の中止でしたが、それぞれの自治会で山車や屋台を展示。各会場を訪問し、祭囃子や交流を楽しみました。

自治功労者表彰



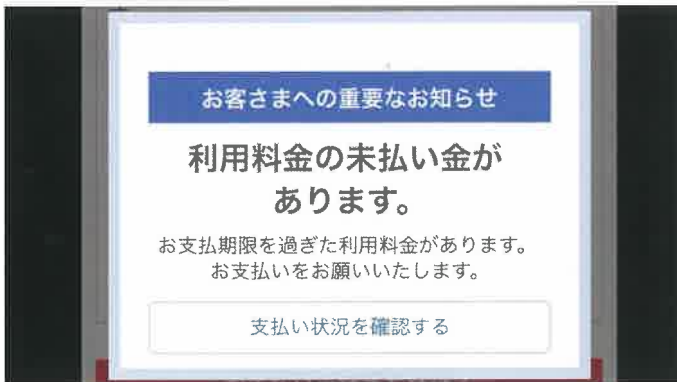
梅澤佳一議長より、表彰状の伝達がありました。これも地元の皆様のおかげです。これからも微力を尽くします。

詐欺にご注意

電話料金が未納である(嘘)と、私のスマホに詐欺メールが届きました。騙されかけました。

令和3年に埼玉県警察が認知した特殊詐欺は1,082件。被害金額は23億3,089万円にも上ります。なお、**9年連続で20億円**を超えています。

電話でも、メールでも、ハガキでも、「**お金の話が出たら全部詐欺**」だと思いきましょう。言い過ぎのような気もしますが、被害金額を考えると、これくらいで丁度いいと思います。



実際の画面です

神流川橋は令和4年に開通

本庄道路の工事は順調に進んでおり、神流川橋がいよいよ完成します。新たな橋を含む約1.4kmが、暫定2車線で年内に開通予定です。また、本庄道路Ⅱ期(国道462号より西側の区間)も、事業化に向け大きく前進しております。

しかし、総延長13.1kmの全線開通には、まだまだ時間がかかります。出来るところから着手していることを、どうぞご理解ください。

引き続き、粘り強く対応してまいります。

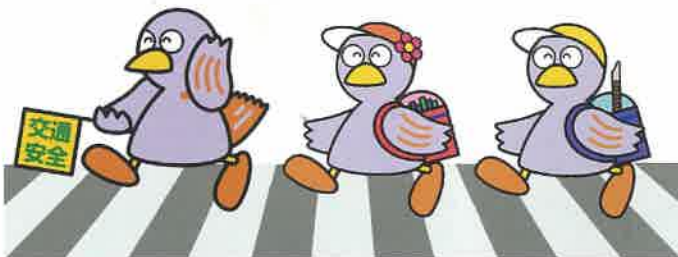


現在の橋(左)と新たな橋(右)

通学路の安全対策

埼玉県では、通学児童等の安全を確保するため、概ね5年ごとに通学路の総点検を行っております。昨年度は、学校関係者及び保護者の方に歩行者目線で危険箇所を確認していただき、第5期埼玉県通学路整備計画を策定しました。

計画に基づき、県内617か所で早期に安全対策が図られます。見玉郡市では、37か所(本庄11・見玉8・神川4・上里14)が対象です。危険な場所がありましたら、随時お知らせください。

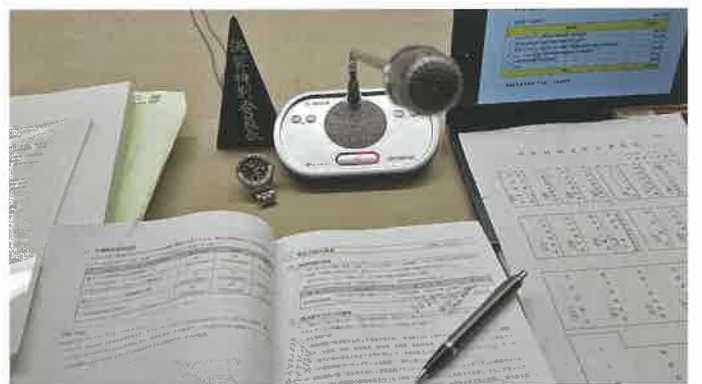


歩行者にもドライバーにも安心な環境を

決算特別委員会

決算特別委員会は、予算の執行が適正かつ効率的であったか、事業目的はどの程度達成されたか等を審査し、決算の認定・不認定を決める機関です。税金の使われ方をチェックし、改善へと導く、とても大切な役目を持っています。

昨年度は委員長を務めました。進行役として、「出席者が発言しやすい雰囲気づくり」「公平な指名」「円滑な進行」を心掛けました。審査の結果、全ての会計が決算認定されました。



活発な質疑が県政発展につながります

左下からおめくりいただき、内側にある活動報告もご覧ください。



さいとう 正明 通信



埼玉県議会12月議会報告

補正予算【第12号・第13号】 419億3,304万8千円

補正予算（第12号）の主な内容

一般会計 36億1,663万円

- 新しい生活様式を見据えた社会経済活動の活性化に向けた支援 **7億522万3千円**
- 介護施設等における新型コロナウイルス感染症対策の継続 **28億2,699万4千円**
- 公共事業等の施工時期の平準化・適正工期の確保
 - 債務負担行為の設定 限度額：111億5,862万4千円
 - 繰越明許費の設定 98億5,266万1千円

補正予算（第13号）の主な内容

一般会計 383億1,641万8千円

- 「ワクチン・検査パッケージ」等のため必要な無料PCR検査・抗原定性検査の実施 **298億4,091万5千円**
- 社会経済活動の再開に向けた支援（宿泊割引等の観光応援キャンペーンによる観光関連事業者への支援） **31億4,065万7千円**
- 生活に困っている人々への支援（社会福祉資金特例貸付の受付期間を年度末まで延長） **53億3,484万6千円**

（補正後累計） 2兆6,375億5,877万6千円

ウィズコロナ、ポストコロナの経済対策

現下の感染状況を踏まえ、経済・社会活動の正常化、活性化を図る観点から県独自の経済対策を展開

飲食・観光事業者への支援

- Go To Eat事業の再開・延長
- 飲食店と学生アルバイトのマッチング支援
- とくとく埼玉！ 観光応援キャンペーン事業の拡大

DX推進支援

- DX推進支援ネットワークの構築
- 補商店街のキャッシュレス導入促進
- 補デジタル技術を活用した経営革新支援
- 補中小企業のためのデジタル人材育成支援

県産農産物の販売促進

- 地産地消月間
- 補県産農産物販売促進キャンペーンの実施

事業再構築支援

- 事業再構築支援センターの設置
- 補事業再構築計画の策定支援
- 補デジタル技術を活用した経営革新支援（再掲）

原油高など調達コスト高騰対策支援

- 補制度融資の拡充
- 相談窓口の周知

●は補正予算【第12号】にて対応

謹賀新年



皆様にかかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス対策に奔走した一年でありました。本県に於いても新型コロナウイルス感染者が一昨年二月に確認され、以後感染症対策に追われ、県議会に於いても、補正予算を令和三年度だけでも

十三度審議することで、県民のコロナ禍に於ける生活の安心に繋げて参りました。また、コロナ対策に於ける県の執行体制の検証等を行う「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」では、県民の安全・安心に繋がる意見・提言を行うことで、現在の県のコロナ感染症対応に活かされているものと自負しております。

この他にも、主な施策についてご紹介致します。「埼玉県エスカレーター」の安全な利用の促進に関する条例が十月に施行されました。この条例は、エスカレーターの安全な利用を確保し、もって県民が安心して募らすことのできる社会の実現に寄与することを目的とし、全国初で制定・施行致しました。全国的に注目を頂いている条例であり、県民の皆

様のご理解とご協力にてエスカレーターの安全利用が促進されることを期待しています。

また、昨年十二月定例会では、「埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例の一部を改正する条例」を成立致しました。犬・猫の殺処分ゼロに向けた取り組みや、動物取扱業者の更なる適正化、県の責務として市町村や動物関係団体等と連携すること等を明記し、本県の動物の愛護及び管理に関する取り組み全体を強化するものです。

今後、時代の変化に即応できる政策に取り組むことで、県民の側に立った県政運営を行って参ります。



新しい生活様式を見据えた社会経済活動の活性化に向けた支援

事業再構築等に取り組む中小企業等への支援 1億2,814万1千円

キャッシュレス決済の導入に取り組む商店街への支援 4,653万6千円

1 事業再構築計画の策定支援

国の事業再構築補助金申請に係る事業計画の策定支援をコンサルタント等に依頼する際の費用を補助する。

補助率・補助上限額

補助率：1/2 補助上限額：25万円

2 デジタル技術活用による経営革新支援

令和3年度に承認された経営革新計画に基づき、デジタル技術を活用した新サービス・新製品の開発やコスト削減等を行う際に必要となる費用を補助する。

補助率・補助額

補助率：1/2 補助額：50万円～150万円

概要 DX推進の入口となるキャッシュレス決済の導入に取り組む商店街に対し、決済端末費用や広報活動費について補助する。

対象者 商店街、商工会議所、商工会

補助率・補助上限額等

補助対象	補助要件	補助率・補助上限額
決済端末費用	商店街会員のキャッシュレス導入率9割以上かつ新たに10店舗以上導入	補助率10/10×端末導入店舗数×上限4万円
	商店街会員に新たに20店舗以上導入	補助率1/2×端末導入店舗数×上限4万円
	上記以外の場合	補助率10/10×上限30万円
広報活動費（イベントや商店街の広報等）	商店街会員のキャッシュレス導入率9割以上	補助率10/10×上限30万円

埼玉県議会提案の条例が成立!!

健全な動物共生社会を目指し!!

**『埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例』
改正条例を自民党県議団が提案・成立!!**

「埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例」は、県民の動物愛護の精神の高揚を図り、動物の健康及びその安全を保持するとともに、動物による人の生命、身体及び財産に対する侵害を防止することを目的とした条例であります。

本県では、この条例に基づき、動物の愛護及び管理に関する施策を実施してきたところで、

今回、この条例を改正し、動物の愛護及び管理に関する取組全体を強化致します。

習性などの知識習得に努め、自身の現在と将来にわたる生活環境などを考慮してその動物がその生命を終えるまで飼うことができるか、しっかりと考える責務を規定しました。また、適正に飼養できると認められる者に対する譲渡推進の姿勢をより強く示すため、県が譲渡できるとしている犬猫に、所有者不明で収容した犬猫などを明記いたします。

2点目は、動物取扱業者の更なる適正化です。「動物の愛護及び管理に関する法律」が改正され、令和3年6

月1日から動物取扱業者に関する遵守基準が具体化されたところがあります。本県としても動物取扱業者の更なる適正化に取り組む必要があります。今回の条例改正では、「動物取扱業者の責務」を新たに規定し、遵守基準を始めとする法令順守は基本として、最新の動物の知識の習得と情報の発信を主体的に取り組み責務を規定しました。また、県の責務に連携規定を追加して、市町村や動物関係団体等と連携することや、動物愛護推進員の活動を新設して、県に対して情報提供をもらうことなどにより、本県の動物の愛護及び管理に関する取組全体を強化するものとしております。



本条例により、犬猫の殺処分数の削減や動物取扱業者の適正化、更には動物の愛護及び管理に関する取組全体の強化が図られるものと考えております。

「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」が施行されました!!

**全国初!! 条例化
埼玉県から始めよう**

**エスカレーターでは
立ち止まろう!!**

義務化

埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例
令和3年10月1日から施行

埼玉県 埼玉県民生活部消費生活課
TEL 048-830-2935 FAX 048-830-4750

「埼玉県エスカレーター」の安全な利用の促進に関する条例」が、令和三年二月定例会にて自民党県議団の提案により上程され、賛成多数で可決成立致しました。

この条例は、エスカレーターの安全な利用の促進に関し、県、県民及び関係事業者の責務を明らかにするとともに、エスカレーターの利用及び管理に関し必要な事項を定めることにより、エスカレーターの安全な利用を確保し、もって県民が安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与することを目的としています。

この条例では、利用者の義務として「立ち止まってエスカレーターを利用しなくてはならない」と義務規定を設けました。罰則規定はありませんが、今後の利用状況を鑑み改正を検討することを附則に盛り込んでいます。県民の皆様のご協力をお願い致します。

祝 成人式 1月10日(月) 成人の日メッセージ

埼玉県議会議員 齊藤正明

成人おめでとう!
今年4月より
成人年齢が18歳に引き下げ。
「一人前の人間」が、
人に迷惑をかけず
生きていくということは…

詩「生きている」 作者不明

生きているということは、誰かに借りをつくること
生きているということは、その借りを返していくこと
誰かに借りたら、誰かに返そう
誰かにそうしてもらったように、誰かにそうしてあげよう
誰かと手をつなぐことは、その温もりを忘れないでいること

巡り合い、愛し合い、やがて別れのその時
悔いのないように今日を明日を生きよう
人は一人では生きてゆけないから
誰でも一人では歩いてゆけないから

今年の虎は「活」に期待!

去年は渋澤栄一、東京オリ・パラ、新型コロナウイルス一色の「丑」年。そして「今年の漢字」は「金」。特に記憶に残る2021年であった。

さて、「虎」年の一年の漢字は「活」としたい。平常の生活、経済の復活、社会の活気を取り戻し、力強く活(い)きる一年であって欲しいと願うばかりである。

政治家である前に、人間としての判断を優先!!

政治家は「夢を語り、国民に希望を与え続けなければならない」と言われている。しかし幻想を与える政治家はあまりに無責任である。「バラマキ」と現職官僚に批判されたり、大事な統計を何年も間違え続けたり、文書の改ざんにフタをしたり、補助金受領企業の接待を平気で受け続け

る政治家や官僚の正義はどこへ行ってしまったのか、残念。政治家は「右手にロマン(理想)、左手にソロバン(現実)、背中にガマン」と言われる。信念はどこへ?

私は岸田総理の国民の声をしっかり受け止め、寄り添うという言葉や姿勢に期待したい。

人生100年の時代を迎えた。私も3月で73歳となる。論語に「70にして、心の欲する所に従えども矩(のり)をこえず」とある。70歳ともなると思うままに振るまっても人間としての道徳規範をこえなくなるとある。味のある深い教えであり言葉である。

相田みつおの言葉に、「花を支える枝、枝を支える幹、幹を支える根、根はみえねんだなあ」とある。人間70にして見えるようになると信じている。人生経験に苦労や人生の厳しさや人の温(ぬく)もりが身につけばの話。人生一生勉強、一生青春でいたい。

正明の

ひとりごと

独り言



信念と正義の政治家!
ベテランの味が生きる!!



埼玉県議会 第21代 議長・埼玉県&入間市商工会顧問

さいとう正明

通信



入間市のために 《さいとう正明県議》 一人で孤軍奮闘!!

不老川大森調整池 事業 《宮寺地区》

着手前 (平成30年11月現在)



進捗状況 (令和3年11月現在)



これまで不老川流域では、台風や大雨の度に浸水被害が発生しており、平成28年8月の台風9号では、入間市及び狭山市内で床上浸水181戸を含む755戸の浸水被害が発生しました。そこで大森調整池の拡張整備や橋梁架け換えを行う床上浸水対策事業が平成29年度から令和4年度にかけて進めています。

- 不老川床上浸水対策工事 (大森調整池)
 - 令和3年度の進捗状況について
 - ◆ 南池の掘削工事を進めています。また、河川の護岸と池に流入する部分(越流堤)の工事に着手しました。
 - 令和4年度以降のスケジュールについて
 - ◆ 令和4年度についても、令和3年度に引き続き、掘削工事、護岸工事、越流堤の工事を予定しています。



藤沢橋架け換え 事業 《上藤沢地区》

事業着手前の藤沢橋 (平成29年8月撮影)



現在整備中の迂回路 (令和4年1月撮影)



- 平成28年8月の台風9号による大規模浸水被害を受け、不老川流域の緊急治水事業を行っている。
- 入間市内では、大森調整池の整備に加え、ボトルネックとなっている橋りょう4橋の架け換えを行っている。
- 4橋のうち藤沢橋については、令和3年度より現場着手し、現在架け換えのための迂回路を築造して、令和4年2月に迂回路への通行切り替えを予定している。
- 今後は、橋りょうの架け換えを行い、令和5年春に、橋りょう部の河川拡幅を完了し、県道本線・横断歩道橋も含めた完成は令和6年春を予定している。



架け換え工事 スケジュール (※期間の変更や工程が前後することがあります。)

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
工事用地の確保				
迂回路工事	工事準備~築造	現在	迂回路 通行期間	撤去
仮橋工事			撤去	
歩道橋工事			橋断歩道橋が使用できない期間	撤去
橋りょう架け換え工事			河川拡幅完了	撤去
橋りょう前後道路工事			撤去	撤去

国道463号建武橋架け換え 事業 《下藤沢地区》

橋桁架設前 (令和3年12月撮影)



橋桁架設後 (令和4年1月撮影)



- 西武池袋線を跨ぐ橋梁であり、老朽化が激しく耐震工事が困難なため、平成24年度より架け換え事業を着手している。
- 令和2年1月より国道463号上り線を通行止めにし、仮設道路の工事を行っている。現在、仮設道路の舗装工事を進めており、令和4年3月18日10時に通行止めを解除する予定である。
- 写真は、昨年12月に西武池袋線上空を仮橋桁架設した前後のものである。鉄道に近接しているため、鉄道事業者の西武鉄道が桁を架設している。
- 令和4年度は、国道463号南側に仮歩道橋設置を予定している。

令和3年度 仮設道路 (跨線部: 鉄道施工、仮設道路の安全施設工・舗装工 (県施工) - 仮設道路完成、通行止め解除)



概略のスケジュール (※鉄道等との協議により変更等あり)

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年以降
仮設道路工							
仮設歩道橋							
既設橋撤去							
新橋設置							
仮設道路撤去							

令和3年末 通行止めの規制解除

彩の森公園にバスケットリング《2基》増設

3月末
完成予定



小中学生からの強い要望があり、現在「彩の森公園」に1基あるバスケットゴールが、2基増設となり、合計で3基となります。

どんどん活用して欲しいと思います。

増設するバスケットゴール
設置箇所(2基)

現在のバスケットゴール
設置箇所(1基)

図面4/6



0 20 40 60 80 100m



西武グランド及び入間川鉄橋付近整備



再整備前

土砂流出箇所



位置図

土砂搬入箇所



搬入・整地工事



再整備後

令和元年の台風19号により、西武市民運動場として利用していた入間川河川敷の土砂が流出し、運動場の一部が利用ができなくなり危険な箇所が発生してしまいました。入間市が占有している運動場ではありますが、市の財政難により復旧工事が当面困難な状況にあったため、斎藤県議が埼玉県に働きかけ、付近の県工事で発生した土砂を令和2年6月に搬入し整地を行いました。

正明の
ひとりごと
独り言

信念と正義の政治家!
ベテランの味が生きる!!

コロナ禍となり早や2年。いつ消息するのであろうか？
あらゆる行事は中止か縮小。人と会う機会は極端に減少。
会話も行動もできない。人の育成も友達もできない。笑顔も元気もなし。あるのはため息ばかり。収入減で仕事もなくなり、家庭崩壊も心配だ。コロナ禍が落ち着いた先に、元の姿に戻る方策を施す責任は行政と政治にある。予算権と人事権を持つリーダーとチェック機能を持つ議員の役割は果てしなく大きい。
金が無い無いと言って、花や木に水や肥料もやらず、その手間を省いてしまっは元も子もない。
今こそ、我々はパフォーマンスを演じる俳優から心からの感動を演じられる本物の政治家になって責任を果たさなければならないと強く感じる毎日である。

心に残る素敵なことば

マーガレット・サッチャー (イギリス初の女性首相)

- 考えが 言葉になり
- 言葉は 行動に
- 行動は 習慣に
- 習慣が 人格になり
- 人格は 運命をつくる

谷口浩美 (バルセロナ大会マラソンランナー)

- 夢なき者に 理想なし
- 理想なき者に 信念なし
- 信念なき者に 計画なし
- 計画なき者に 実行なし
- 実行なき者に 成果なし
- 成果なき者に 幸福なし



まいてう正明通信



県議会2月定例会報告 2月17日(木)~3月25日(金)

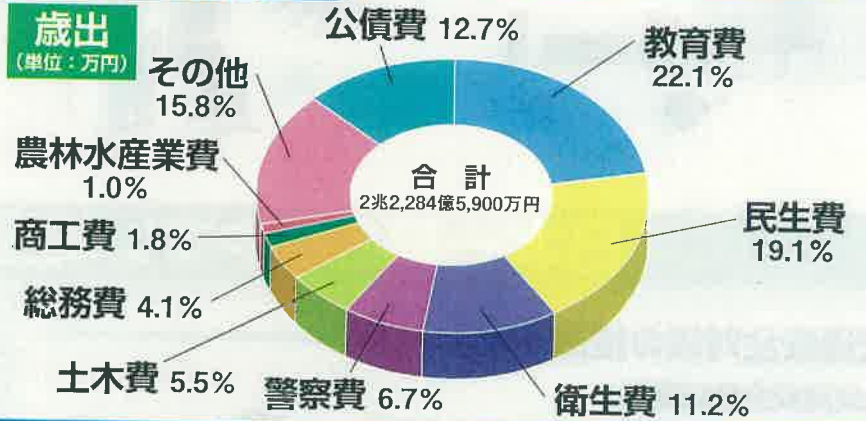
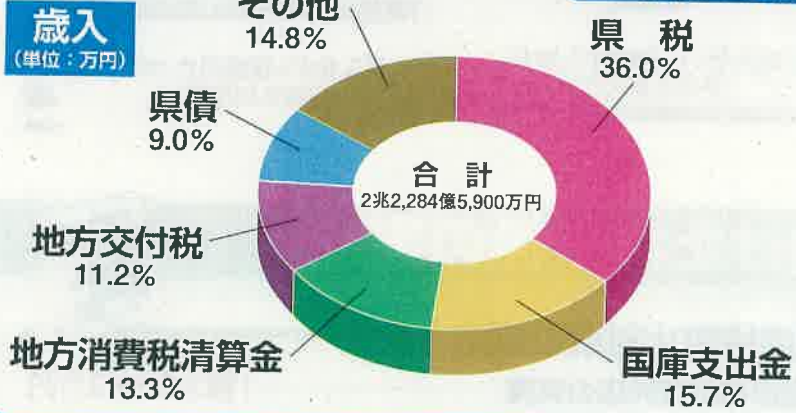
令和4年度
当初予算

2兆2,284億5,900万円

前年度比
5.1%増
一般会計
決定!!

直面する危機からの脱却!! 日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現!!

令和4年度埼玉県当初予算(一般会計)



【第14号】 **549億3,564万3千円**

国のコロナ対策・経済対策、防災・減災、国土強靱化に係る公共事業、県立学校及び社会福祉施設等の老朽化対策、災害時の情報伝達 他

【第15号】 **121億4,350万3千円**

観光対策、4月からの不妊治療保険対策、コロナ対策基金 他

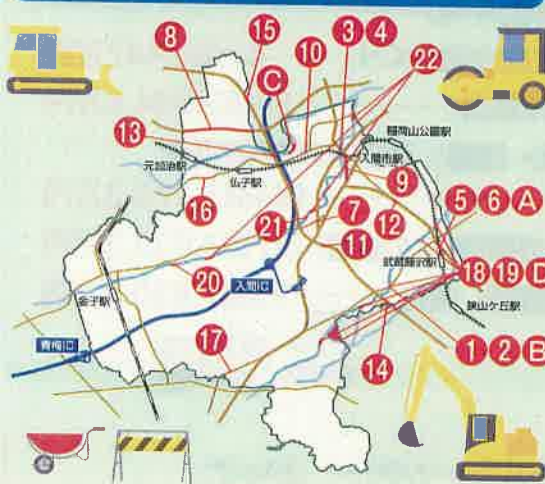
【第16号】 **222億4,429万7千円**

3月7日から21日までの飲食店等に対する時短協力金・現地調査費 他

入間市への予算
(土木関係)

今年も 約10億円弱増額!! 約42億7,040万円獲得!!

道路・橋・河川の整備



番号	事業名	箇所名
1	社会資本整備総合交付金(橋りょう整備)事業費	川越入間線(藤沢橋)
2	橋りょう架換費	川越入間線(藤沢橋)
3	橋りょう架換費	国道299号(霞橋)
4	橋りょう整備事業費	国道299号(霞橋)
5	橋りょう架換費	国道463号(建武橋)
6	橋りょう整備事業費	国道463号(建武橋)
7	交通安全施設整備事業費	青梅入間線(扇町屋歩道)
8	道路改築費	国道299号
9	道路改築費	国道463号
10	橋りょう修繕費	富岡入間線(秋津橋側道橋(右))
11	橋りょう修繕費	国道463号(小谷田一丁目歩道橋)
12	橋りょう修繕費	国道463号(東町歩道橋)
13	橋りょう修繕費	国道299号(入間川高架橋)
14	舗装道整備費	国道463号(上藤沢)
15	舗装道整備費	国道299号(新光)

番号	事業名	箇所名
16	舗装道整備費	富岡入間線(仏子)
17	舗装道整備費	狭山下宮寺線(二本木)
18	床上浸水対策事業費	不老川(大森)
19	河川改修費	不老川(市道橋・藤沢橋・西武鉄道)
20	河川改修費	霞川
21	河川改修費	霞川(扇町屋)
22	河川改修費	霞川(春日町)

補正予算

記号	事業名	箇所名
A	橋りょう整備事業費	国道463号(建武橋)
B	社会資本整備総合交付金(改築)事業費	川越入間線(藤沢橋)
C	社会資本整備総合交付金(河川)事業費	入間川
D	床上浸水対策事業費	不老川(藤沢橋) 他

1	上藤沢623-4	国道	横断歩道
2	小谷田1536-27	市道	横断歩道
3	小谷田121	市道	一時停止
4	黒須2-5	市道	標識の更新など
5	仏子1492	市道	横断歩道
6	向陽台2-1-20	市道	横断歩道
7	小谷田3-5-20	市道	横断歩道
8	小谷田609-8	市道	横断歩道
9	高倉1-4	市道	横断歩道
10	高倉4-6-35	市道	一時停止
11	高倉4-5 ローソン	市道	横断歩道



通学路整備 《令和4年度》



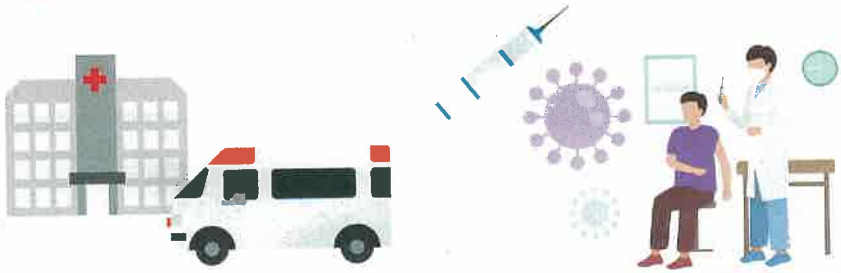
12	宮前町2-2	市道	一時停止
13	下藤沢3-36-1	市道	横断歩道
14	下藤沢5-5-2	市道	一時停止
15	下藤沢3-26-17	市道	横断歩道
16	扇町屋1226-2	市道	横断歩道
17	二本木1098-1	市道	一時停止
18	宮寺619-3	市道	一時停止
19	二本木65	市道	標識の更新など
20	小谷田21-10	市道	横断歩道
21	宮寺3224-3	市道	横断歩道



当面する危機からの脱却、回復・成長



新型コロナウイルス感染症の拡大防止

- 検査・医療提供体制等の確保 1,705億1,649.9万円
 - 検査・医療提供体制の強化 1,379億9,614.5万円
 - 軽症者等の療養体制の確保 283億3,184.6万円
- 新型コロナワクチン接種の推進 99億7,026.5万円
 - 新 接種医療機関等への支援 69億9,678万円
 - 埼玉県ワクチン接種センターの運営(4か所に拡充) 26億9,042.2万円
 - 副反応等の相談窓口の運営・正確な情報の周知 2億8,306.3万円



ウィズコロナ下での経済回復・成長

- 事業再構築の取り組み等への支援 2億9,962.4万円
- 中小企業におけるデジタル人材の確保・育成の支援 2億3,980.1万円
- デジタル化によるビジネスモデルの転換支援 7億6,083.1万円
 - 県内中小企業のDX推進 1億6,052.9万円
 - 技術・製品の開発支援とAI・IoTの活用支援 2億2,468.9万円
 - オンラインを活用した販路開拓支援 2,317.5万円
- 新 キャッシュレス決済の導入に取り組む商店街への支援 1億4,386.3万円
- 行政のデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進 19億454.2万円
- エssenシャルワーカーの処遇改善 136億3,125.5万円

 <p>看護師</p> <p>収入を1%程度引き上げ (月額4,000円) ※10月以降は診療報酬の改定により3%程度へ</p>	 <p>保育士、幼稚園教諭、 介護施設や障害福祉施設職員等</p> <p>収入を3%程度引き上げ (月額9,000円)</p>
---	--

日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現

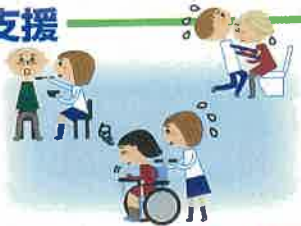
交通安全対策の推進

- ◆ 交通安全施設整備 52億9,436.9万円
- ◆ 歩道や自転車通行空間の整備 26億6,594.3万円
- 新 子どもの命を守る通学路の緊急対策 8,000万円



ケアラー・ヤングケアラーへの支援

- 新 ヤングケアラー支援体制の整備 2,991.1万円
- ◆ ケアラー支援事業の推進 7,036.7万円
※市町村等支援事業他
- ◆ 教育相談支援体制(ヤングケアラー等)の充実 10億751万円



地域の医療体制の充実

- 新 遠隔妊産婦モニタリング支援設備を活用 4,511.4万円
- 新 大動脈解離の救急医療体制 639.3万円
- ◆ 医師確保 9億130.9万円
- ◆ 埼玉版ネウボラの推進 2億6,899.5万円
- 新 ※母子保健と児童福祉の一体的相談支援



児童虐待防止対策の強化

- ◆ 児童虐待相談対応の充実 1億3,055.2万円
- ◆ 市町村における相談体制強化 3,907.3万円

多様なニーズに対応した教育の推進

- ◆ 学習環境のデジタル化 7億6,195.6万円
- ◆ いじめ・不登校対策相談体制の充実 9億7,825.1万円
- ◆ 特別支援学校の整備 48億9,513万円

誰もが生き生きと活躍できる社会へ

- ◆ 女性のキャリアアップへの支援 2億4,832.5万円
- ◆ 障害者が安心して暮らせる場の確保 16億2,256.9万円
- ◆ LGBTQへの支援 2,000.7万円

持続可能な成長を実現する

- ◆ 国直轄事業と連携した骨太の道づくり 47億4,447万円
- ◆ 幹線道路の未整備部分の解消 35億2,844.5万円
- ◆ 橋りょうの計画的な点検・整備・更新及び耐震補強 144億3,175.2万円
- ◆ 市街地の強靱化のための無電柱化の推進 37億3,022.3万円
- ◆ 河川・砂防施設の管理徹底、強化 95億7,820.4万円



正明のひとりごと
独り言



信念と正義の政治家!
ベテランの味が生きる!!

ウクライナとロシア…独裁者の恐怖

毎日、ニュースを聞かたびに涙があふれてしまう。第二次世界大戦から77年。北山修作曲「戦争を知らない子供たち」の歌から52年。戦争を知る世代にとっては大きな衝撃となっている。世界中の人々が戦争の悲惨さや平和の尊さを、深く胸に刻んだことであろう。そして、世界各国の対応の難しさや頼りにしている国際連合の限界に、歯痒い思いを感じざるをえない。愛する家族や旧ソ連から命がけで勝ち取った独立国を守ろうとする国民の強靱な精神に、感銘を受けながら、私達が今できる意志表示と行動力を示していきたいと思う。そして各国は独裁者の恐怖をまざまざと見せつけられ、中国や北朝鮮の今後益々不安を強くしている。守ろう世界の平和と日本の姿。

戦争に関することば…マザー・テレサ

どうか平和の道を歩んでください。
短かい間には、戦争の勝者と敗者がいるかもしれませんが、でも、決して、苦しみ、痛みは消えず、武器が引き起こす生活の損失を正当化できるものではありません。

8月15日「終戦記念日」にグリーンピースに、高校生から質問が届きました。

1. 「世界から戦争をなくすためには、どのようなことが必要とされるか」
2. 「国連が世界平和をもたらすことは可能か」
3. 「世界平和のために、日本がすべきことは何か」

以上三点

※あなたはなんと答えますか？



2021年 64号 発行元 埼玉県議会自由民主党議員団 白土幸仁事務所【討議資料】

埼玉県
議会議員

自由民主党県議団 所属

しらと ゆきひと
白土 幸仁

県政
報告



新たな価値観のもと、地域に誇りと元気を！

新型コロナウイルスワクチン接種の推進によって、感染症の猛威に対し新たなステージになって参りました。限られた予算の中、県民にとって何が必要で、何が必要で無いかをしっかりと分析し、特に大きな被害にあった県内経済を、力強く前に進めなければならないと考えます。その為にも、過去の常識は一度白紙に戻し、コロナ禍・コロナ後における新たな価値観に対し柔軟に対応していく必要があると考えます。

今後も声なき声に耳を傾けながら、県民の皆様が、地域に誇りと元気を持てるような環境創りをするとともに、鉄道高架事業や産業団地事業などの市内におけるビックプロジェクトが、真に地域の活性化に帰するような仕掛け作りにも邁進して参ります。今後とも白土幸仁に叱咤激励のほどよろしくお願い致します。

県政なんでも課 白土課長の利用方法

＜業務内容＞ 一緒に政治を変えたい方。何でもどうぞ！

- ① 県政を解かりやすく説明します。出前訪問も致します。
- ② 議会へ条例案や議会方針等の提出をお考えの方。

県政なんでも課の課長に、自ら勝手に就任しております白土幸仁です。

大盛況 24時間受付中

連絡先：090-9323-0330

E-mail:yukihito@xfj8.so-net.ne.jp

県がお手伝いしている 春日部市内 最新の主要事業について



石川市長 石川良三 (いしかわりょうざぶろう)

埼玉県議会議員 白土幸仁 (しらとゆきひと)

石川市長：これは市役所では無くて、新しい文化会館が起工式がありました。出来たと感じました。

白土議員：はい！市民の皆様が展示出来るギャラリーや、図書館スペース音楽イベントなど様々なイベントが開催出来るスペースが出来、まさに文化施設です。

白土議員：私も市議会議員時代にお世話になった市役所ですが、震度6で完全倒壊の危険があるそうですね？

石川市長：今現在の庁舎は非常に危険な状態です。新しい庁舎は大規模地震に耐える上に発電機能も3日間分確保するなど、防災の拠点としての機能も備えております。

白土議員：建築工事費用は約100億円と聞いていますが、そのうち約35億円は市内業者へ発注されるという聞きです。市内経済の活性化も見込めますね。

白土議員：はい。そして一般財源にはほとんど影響の無い有利な起債と基金の活用で、一般会計の新庁舎への支出は合計で20万円になります。

白土議員：次に春日部市への転入転出について伺いますが、最近、春日部市が選ばれる街になっていると聞いています。

白土議員：平成29年頃から転入が増え続け、特に直近では昨年10月から本年8月までで692人の増となっています。

次ページへ続く

毎号の恒例になりましたマンガですが、もっと詳しくお知らせしたいのですが、濃い内容にすると分かり難くなるし、その間が難しいのですが、その時々注目のニュースを中心にお知らせして参ります。ぜひご意見下さい。



春日部市の新型コロナワクチン接種状況

新型コロナウイルス 春日部市コールセンター
電話 0570-030-630 (受付 8:30~17:15)

12歳以上の方がご予約可能！現在予約枠に空きがあります。詳しくはこちらから▶

10月に集団接種は毎日実施【集団接種日程】 ご希望の方はお早めに接種予約をお申し込みを！

- イオンモール…毎日 ●谷中小記念館…毎日 ●消防本部…10/24(日)を除く毎日
- 市民体育館…10/5(火)、10/6(水)、10/24(日)を除く毎日

★個別接種も、市内医療機関で実施しています。実施中の医療機関はこちら▶

春日部市では11月末までに希望者全員の2回目の接種を目指しています。

「春日部夢の森公園」が10月1日部分開園



◀管理棟のサークル室3室もご利用頂けます

新たな森公園として推進されておりました「春日部夢の森公園」が10月1日午前10時より部分開園致します。今回は公園全体の16ヘクタールのうち、約7.9ヘクタールを開園致します。今後とも県民と協同で森づくりを進めて参ります。広場やジョギングコースとしてご利用になれますので、ぜひお越し下さい。お散歩やウォーキングにどうぞ！

春日部駅の鉄道高架化事業は県と市の信頼関係のもと順調に進んでいます

工事が本格化して参りました高架化事業。本年は、東口駅前商店街ビルの解体、着工記念式典の開催、東口トイレの解体工事が開始され、目に見えて進捗がわかるようになりました。今後は、仮線の工事に向けて東側建物の解体工事を順次進めて参りますので、今後ともご協力をお願い致します。



感謝！春日部市から事業に対してのご協力 実際は総事業費650億円は県政史上最大の投資額！2位はさいたまスーパーアリーナの649億円になります。

- ①市からの鉄道高架建設事務所へ職員を派遣 6名 (県職員10名 合計16名)
→春日部市より人件費として約3,200万円のご負担
- ②事業の周知、広報の協力 → 周知看板設置 ・自治会長への説明
- ③事務所市役所第二別館 → 約250万円のご負担

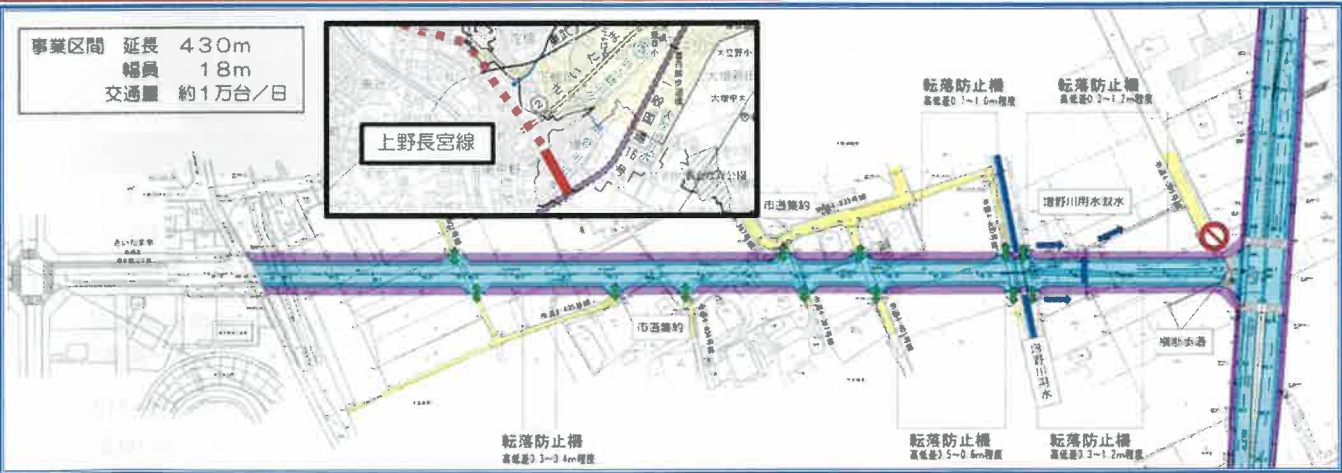


県事業である上野長宮線は市のご協力を得て急ピッチで進行中です

上野長宮線は、春日部市の国道16号線から、さいたま市岩槻区の間を抜ける道路として完成が待たれている道路であり、特に国道16号から豊春駅に向かう市道に関しては、多くの交通量と歩道が未完成の部分もあり、こちらの市道の交通量を減らすバイパス機能としての役割を目指します。



＜令和3年度＞
11月から16号から100mの工事を開始、盛土等の設置を行い、道路の形を造ります。増野川からの用水路は仮の切り直しを行う。
＜令和4年度＞
増野川用水路横断箇所をボックスカルバートに改修。令和3年度施工箇所の舗装工事。
＜その後の予定＞令和7年度の完成予定



赤沼・銚子口産業団地は春日部市のご協力を得て県で責任を持って進めて参ります。



もう目前まで迫っている東埼玉道路の開通に伴い、沿道となる赤沼・銚子口地区において、新たな雇用を生み出し、市内経済の振興を図るため、事業主体である県と市の共同事業により、豊野工業団地の拡張による整備を行うものです。この産業団地は、通常では認める事が無い、農業振興地区である場所を産業団地にする為、国との協議が必要であり、県企業局が事業を推進する事から、行田市における産業団地において、予定していなかった埋蔵文化財が発見される等、県内他の産業団地の進捗状況なども影響して参ります。しかしながら、県東部地域において、非常に重要な事業であり、速やかに推進する必要がありますので、県が責任を持って事業化する事をお約束いたします。ぜひ、ご安心頂くとともに、今後とも絶大なご協力を頂いております春日部市と共同で一刻も早い、用地買収と周辺整備をおこないますので今後ともご協力をお願いいたします。

【今後のスケジュール】

<今年度>

- ・国、警察、河川砂防課等との協議
- ・区域の確定

<来年度>

- ・土地鑑定、物件調査
- ・土地所有者より合意書を取得
- ・農業振興地域からの除外手続き

埼玉県(企業局)



春日部市

- 土地利用計画と事業区域の決定
- 地区界測量
- 土地鑑定評価・物件調査

- 農業振興地域農用地区域の除外に向けた協議
- アクセス道路の測量・調査・設計
- 産業団地整備事業への同意のお願い

白土幸仁 プロフィール

- 1973年サラリーマンの父と幼稚園先生の母より誕生
- 武里小学校・武里中学校・県立庄和高校(10期生)・帝京大学文学部史学科考古学専攻卒業・日本大学大学院法学研究科政治学専攻 博士前期課程修了 政治学修士
- 日本ビューホテル株式会社入社 サラリーマン生活5年
- 大前研一氏主宰の政策学校「一新塾」(第10期生)で学ぶ
- 2003年4月 春日部市議会議員選挙に初当選、その後3期連続当選、建設常任委員会委員長、監査委員に就任
- 2011年4月 埼玉県議会議員に初当選 現在3期目
- 少子・高齢福祉社会対策特別委員会委員長、自由民主党埼玉県連・青年局長、企画財政委員会委員、予算委員会委員、東埼玉道路推進議連幹事長代理、春日部駅鉄道高架議連事務局長、アニメコンテンツ活用推進議連幹事長、埼玉県議会鉄人部事務局長、等に就任し現在活動中
- 市内外活動も積極的におこなっています。春日部市サッカー協会顧問、商工会議所青年部OB会、春日部青年会議所OB会



- ▲ 予算委員会にてアニメコンテンツの活用を求めて
- 好きな事 耳かき、土手で昼寝、みんなでわいわいビール
- 家族 妻・娘(10歳)・息子(9歳)
- 趣味 博物館・史跡巡り、トライアスロン、卓球、波乗り(ロング)
- 特技 けん玉4級、水泳、■資格 情報処理技術者、1級小型船舶免許、手相リーディングマスター資格所持

ご意見・ご感想募集

【白土幸仁事務所】 春日部市備後西3丁目4番13号 TEL:048-795-7140
FAX:048-736-1568 携帯090-9323-0330 Eメール:yukihito@xj8.so-net.ne.jp

The Shirato Report -日本を変える力に-

埼玉県議会議員

2021年(令和3年)7月《号外》

白土 幸仁

県政報告

Eメール:yukihito@xj8.so-net.ne.jp URL:http://shiratoyukihito.net/

発行：埼玉県議会自由民主党議員団 白土幸仁 政務活動事務所 〒344-0033 春日部市備後西3-4-13 TEL：048-795-7140/FAX：048-736-1568

県議会6月定例会報告

補正予算【第6号・第7号】

約609億8,611万円 影響を受けた事業者支援を拡充

県議会6月定例会は6月14日から7月2日まで開催され、一般会計補正予算【第6号】121億498万6千円及び補正予算【第7号】488億8,112万1千円などを議決しました。

補正予算【第6号】の主な内容は、新型コロナまん延防止等重点措置などの影響を受けている事業者支援として、外出自粛等の影響を受けている事業者(表1)、酒類の提供自粛等の影響を受けている酒類販売事業者(表2)、宿泊事業者(表3)、地域公共交通事業者(表4)等への支援についての予算が計上されています。

補正予算【第7号】では、まん延防止等重点措置の6月21日から7月11日までの21日間の延長を受け、感染防止対策協力金の支給期間延長をはじめ、生活困窮者への支援についての予算等が盛り込まれています。

今年度6回目の臨時議会を開催

補正予算【第8号】683億6,781万5千円

県議会は7月9日、まん延防止等重点措置の8月22日までの期間延長を受け臨時議会を開催し、補正予算【第8号】を議決しました。

その内訳は、感染防止対策協力金に558億1,497万7千円、酒類販売事業者等協力金の第2期分と月間売上げが70%以上減少している事業者に特別枠を設けるための予算(2億9,109万9千円/表2)、個別接種を行う医療機関への財政支援予算(120億797万3千円)等が計上されました。

(一般会計補正後累計額：2兆3,878億7,062万2千円)



1 春日部駅の高架化を一刻も早く完成させるために頑張ります! 2 障害者アートに見惚れる ツイッターで情報発信中!! フォローよろしくお願ひします! 所属委員会: 企画財政委員会, 少子・高齢福祉社会対策特別委員会(委員長), 図書室委員会

春日部市がまん延防止重点区域に指定 コロナ感染が20市町へ拡大 新型コロナ特措法に基づくまん延防止等重点措置について、県は感染拡大傾向にある春日部市をはじめ18市町を措置区域に追加しました。...

表1 埼玉県外出自粛等関連事業者協力支援金事業 52億2,717万6千円 令和3年4~6月に実施されたまん延防止等重点措置等に伴う、飲食店の営業時間短縮や不要不急の外出自粛等の影響を受けた事業者に対して協力支援金を給付する。 【対象事業者】 月間売上が前年又は前々年同期比で50%以上減少しており、国の月次支援金を受けている県内事業者 【給付金額】 令和3年4月・5月・6月の売上減少額(上限額は右図のとおり、算定は単月ごと) 【給付回数】 協力支援金として1事業者につき1回限り(3か月分をまとめて給付) 支援金額: 売上減少率 50% 国・県支援計 25万円/月 県協力支援金 5万円 国月次支援金 20万円

表3 宿泊事業者への支援 9億997万円 概要: 外出自粛の影響を受ける宿泊事業者が感染拡大防止策の強化等に取り組む際の費用の一部について支援する。 対象者: 宿泊事業者 補助対象: 感染症対策に資する物品の購入経費等、サーモグラフィやアクリル板等の導入費用、非接触チェックインシステムの導入やWi-Fi環境の増強等 補助率・補助上限額: 補助率: 各施設における事業費の2分の1

表2 埼玉県酒類販売事業者等協力支援金事業 【第1期】6億6,459万8千円 【第2期】2億9,109万9千円 令和3年4~7月に実施されたまん延防止等重点措置等に伴う、酒類提供自粛要請の影響を大きく受けた酒類販売事業者等に対して協力支援金を給付する。 【対象事業者】 月間売上が前年又は前々年同期比で30%以上減少している県内の酒類販売事業者等 【特別枠】 対象月の月間売上が前年又は前々年同期比で70%以上減少している事業者への協力支援金を増額 支援金額: 売上減少率 70% 30% 特別枠 30万円/月 国・県支援計 30万円/月 国月次支援金 20万円/月 県既決分 10万円/月 国月次支援金 20万円/月 県既決分 30万円/月

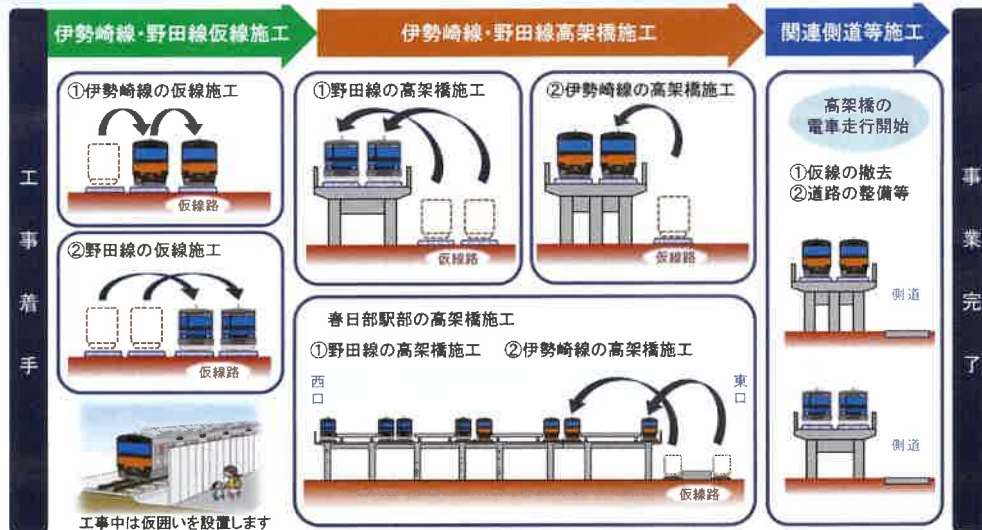
表4 地域公共交通事業者への支援 1億2,310万円 概要: 業種別ガイドラインに準じた感染防止対策などを実施し利用者等に周知する地域公共交通事業者に支援金を給付する。 対象者: 地域鉄道事業者、路線バス事業者、法人タクシー事業者、個人タクシー事業者 対象となる取組: (1) 感染症対策に資する取組: 光触媒の噴霧や飛散防止シートの設置等 (2) 利用者等への周知に係る取組: ポスター掲示(車内、駅、事業所等)、車内での放送等 支援額: 地域鉄道事業者 1法人ごと 500千円+35千円x車両数 路線バス事業者 1法人ごと 500千円+15千円x台数 法人タクシー事業者 1法人ごと 100千円+10千円x台数 個人タクシー事業者 1者ごと 20千円

春日部駅の高架化工事がいよいよスタート!!

事業のあらまし

春日部駅を中心とした東武鉄道伊勢崎線・野田線を高架化し、10箇所の踏切を無くすことで、都市交通の円滑化を図るとともに、周辺のまちづくり、地域の活性化、及び中心市街地の一体化を図っていきます。

工事の概要



7月12日に行いました春日部駅高架事業の知事要望の様子

事業概要

路線名	東武鉄道伊勢崎線(東武スカイツリーライン)	東武鉄道野田線(東武アーバンパークライン)
区間	春日部市南一丁目～春日部市粕壁四丁目(内谷陸橋付近～古岡田川付近)	春日部市粕壁字八木崎～春日部市南一丁目(八木崎駅付近～内谷陸橋付近)
延長	事業延長約1.6km 高架延長約1.4km	事業延長約1.9km 高架延長約1.5km
駅施設	春日部駅:4面8線	
構造形式	高架式(高上式)	

2021年度の工事について

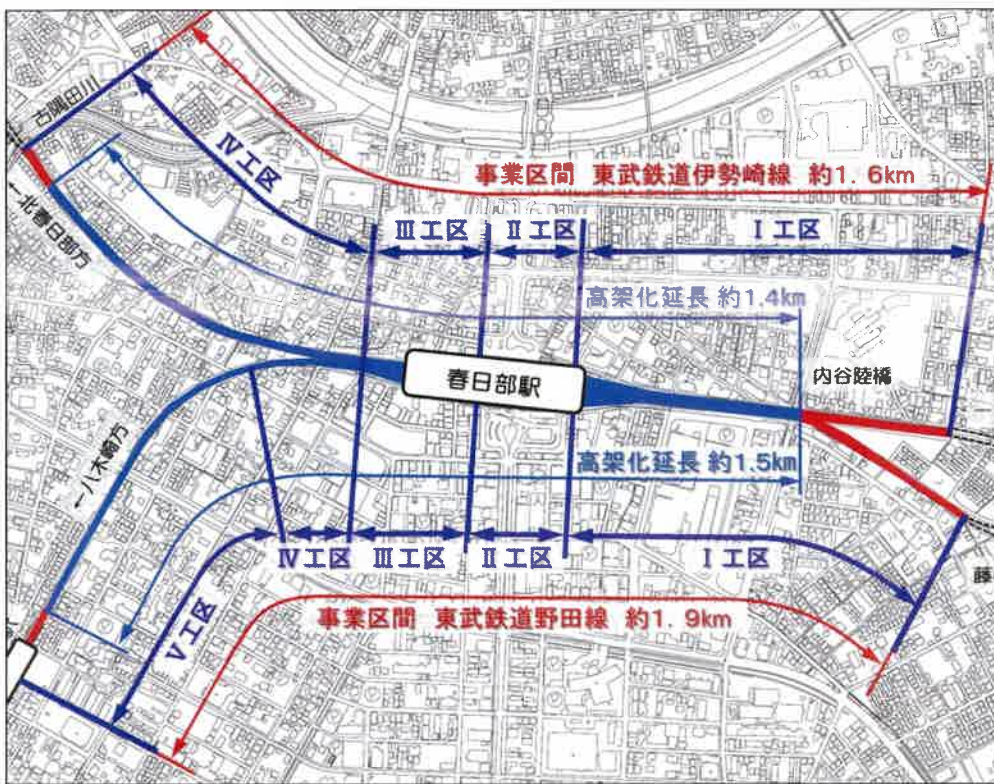
仮囲い等の準備工事、春日部駅東側の支障建物(店舗等)の解体工事、東口仮駅舎工事等が着手される予定です。また、工事現場近傍の住宅等を対象に家屋事前調査が実施されます。対象の方には別途案内通知が送付されます。

工事車両ルート図



※工事にあたり、周辺にお住まいの皆さま、春日部駅をご利用の皆さまには、この先ご不便をおかけすることになります。が、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

事業の概要図



工事概要に関する説明資料について

工事の概要を説明する動画、資料をインターネットでご覧いただくことができます。

■埼玉県鉄道高架建設事務所ウェブサイトトップページ
※[埼玉県鉄道高架]と検索ください。
資料掲載ページのリンクがあります。



■春日部駅付近連続立体交差事業工事概要について
※資料掲載ページです。



工事車両の洗浄や出入り口の道路清掃を行います



工事中は仮囲いを設置します



埼玉県議会議員 白土幸仁 プロフィール

- 1973年 サラリーマンの父と幼稚園先生の母より誕生
- 武里小学校・武里中学校・県立庄和高校(10期生)・帝京大学文学部史学科考古学専攻卒業・日本大学大学院法学研究科政治学専攻 博士前期課程修了 政治学修士
- 日本ビューホテル株式会社入社 サラリーマン生活5年
- 大前研一氏主宰の政策学校「一新塾」(第10期生)で学ぶ
- 2003年4月 春日部市議会議員選挙に初当選、その後3期連続当選
- 2011年4月 埼玉県議会議員に初当選(現在3期目)
少子・高齢福祉社会対策特別委員会委員長、企画財政委員会委員、予算委員会委員、自由民主党埼玉県連・青年局長、東埼玉道路推進議連幹事長代理、春

日部駅鉄道高架議連事務局長、アニメコンテンツ活用推進議連幹事長、埼玉県議会鉄人部事務局長、等に就任し現在活動中

- 市内外活動も積極的におこなっています。春日部南ロータリークラブ理事、春日部市サッカー協会顧問、商工会議所青年部OB会、春日部青年会議所OB会
- 好きな事:耳かき、土手で昼寝、みんなでわいわいビール ■家族:妻・娘(10歳)・息子(9歳)
- 趣味:博物館・史跡巡り、トライアスロン、卓球、波乗り(ロング)
- 特技:けん玉4級、水泳、娘・息子の寝かしつけ ■資格:情報処理技術者、1級小型船舶免許、手相リーディングマスター



埼玉県議会議員 白土幸仁 政務活動事務所

〒344-0033 春日部市備後西 3-4-13

TEL : 048-795-7140 / FAX : 048-736-1568
Eメール: yukihito@xj8.so-net.ne.jp
URL : http://shirato-yukihito.net/
携帯 : 090-9323-0330

